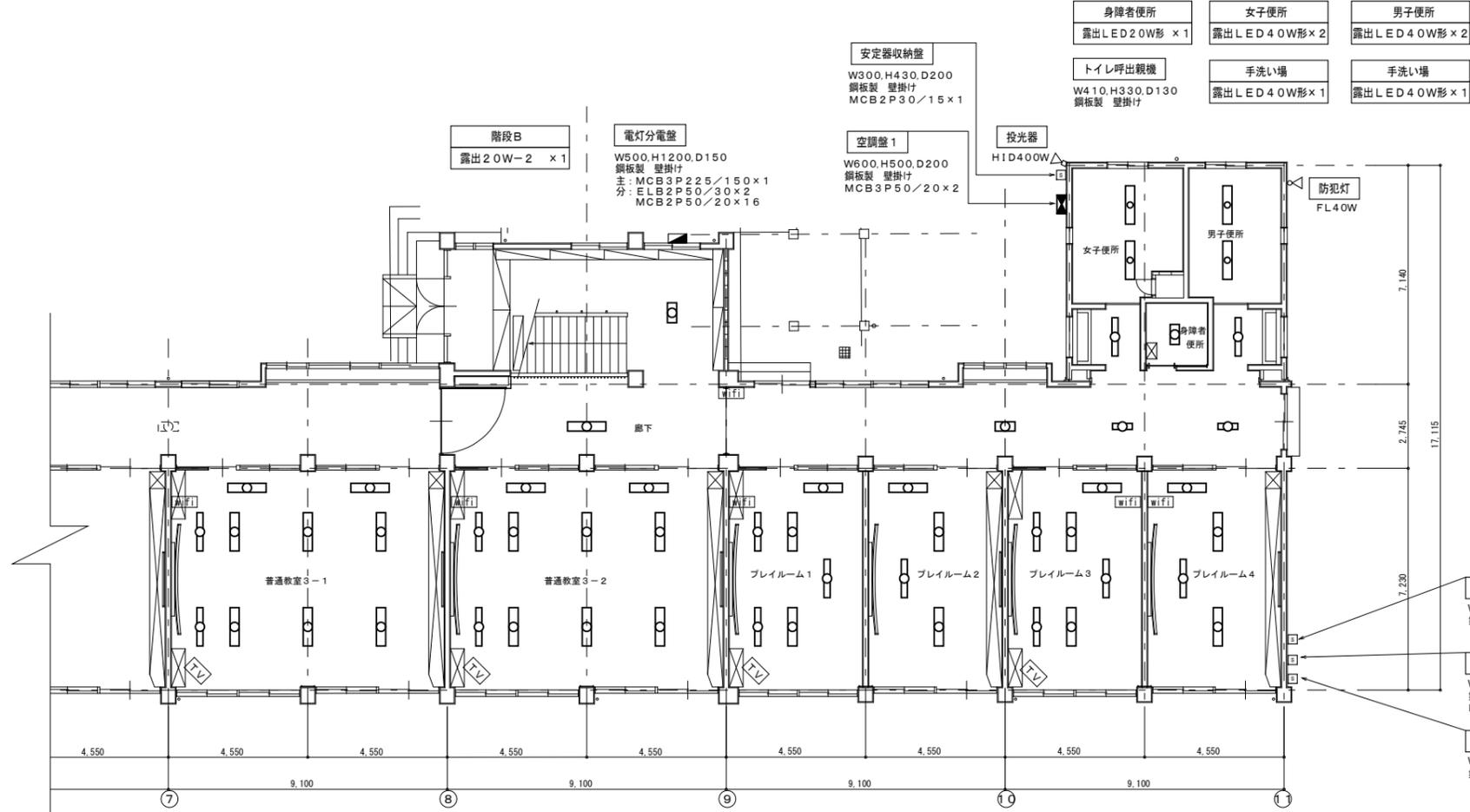


廊下	
露出20W-2	× 5
露出20W-1	× 2
露出32W-2	× 1

普通教室(1年)	
吊32W-2	× 6
吊32W-1	× 2
露出32W-2	× 2 × 4室

身障者便所	女子便所	男子便所
露出LED20W形 × 1	露出LED40W形 × 2	露出LED40W形 × 2
トイレ呼出観機	手洗い場	手洗い場
W410,H330,D130 銅板製 壁掛け	露出LED40W形 × 1	露出LED40W形 × 1



普通教室3-1	
吊32W-2	× 6
吊32W-1	× 2
露出32W-2	× 2

普通教室3-2	
吊32W-2	× 6
吊32W-1	× 2
露出32W-2	× 2

プレイルーム1	
吊32W-2	× 2
吊32W-1	× 2
露出32W-2	× 1
露出LED40形 × 1	

プレイルーム2	
吊32W-2	× 2
露出32W-2	× 1
露出LED40形 × 1	

プレイルーム3	
吊32W-2	× 2
吊32W-1	× 2
露出32W-2	× 1
露出LED40形 × 1	

プレイルーム4	
吊32W-2	× 2
露出32W-2	× 1
露出LED40形 × 1	

※ 下記は取り外し後、市へ引渡とする

[HUB機器収納盤]・・・HUB共

[TV]・・・テレビモニター-W1230,H700

[WiFi]・・・Wifi機器

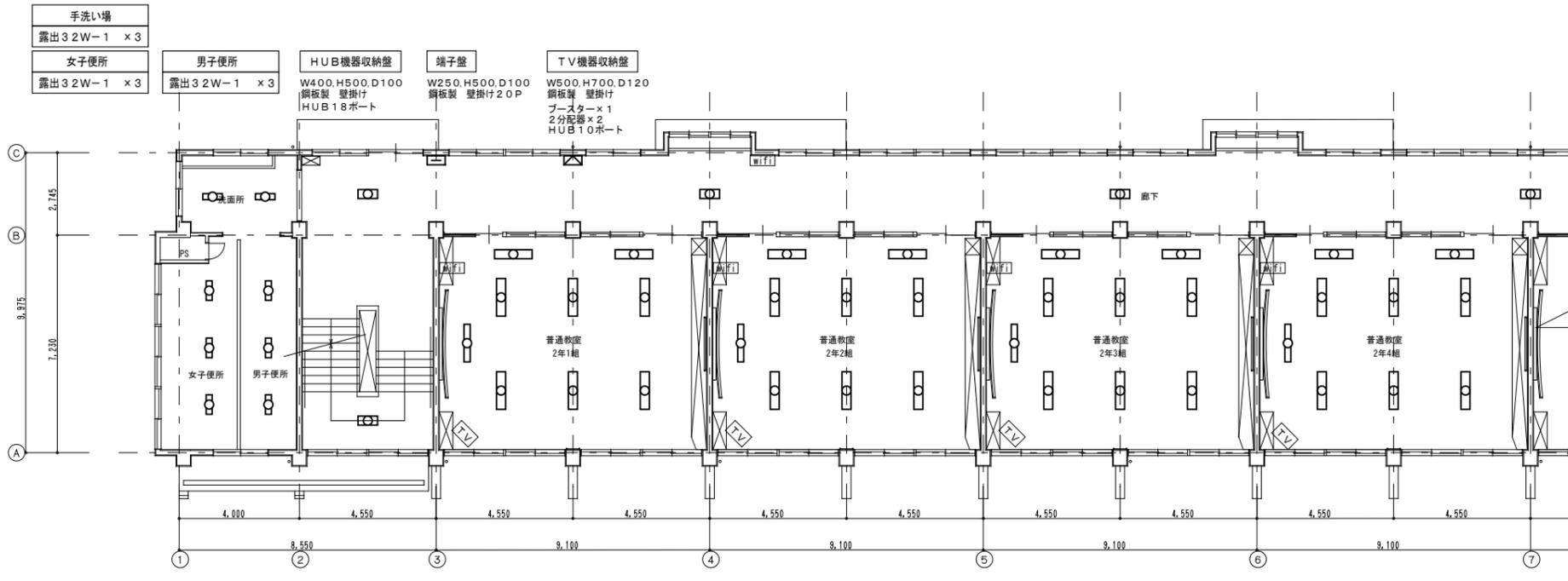
普通教室棟 1階平面図



株式会社教育施設研究所

二日市小学校教室棟解体工事

ARCHITECT & OFFICE BRANCH	APPD BY	CHKD BY	DRWN BY	DRAWING TITLE	SCALE	DATE
福岡				撤去 普通教室棟 1 電気設備 1階平面図	A-1: 1/100 A-3: 1/200	R8 - 1 - E - 2



手洗い場
露出32W-1 × 3
女子便所
露出32W-1 × 3

男子便所
露出32W-1 × 3

HUB機器収納壁
W400,H500,D100
銅板製 壁掛け
HUB18ポート

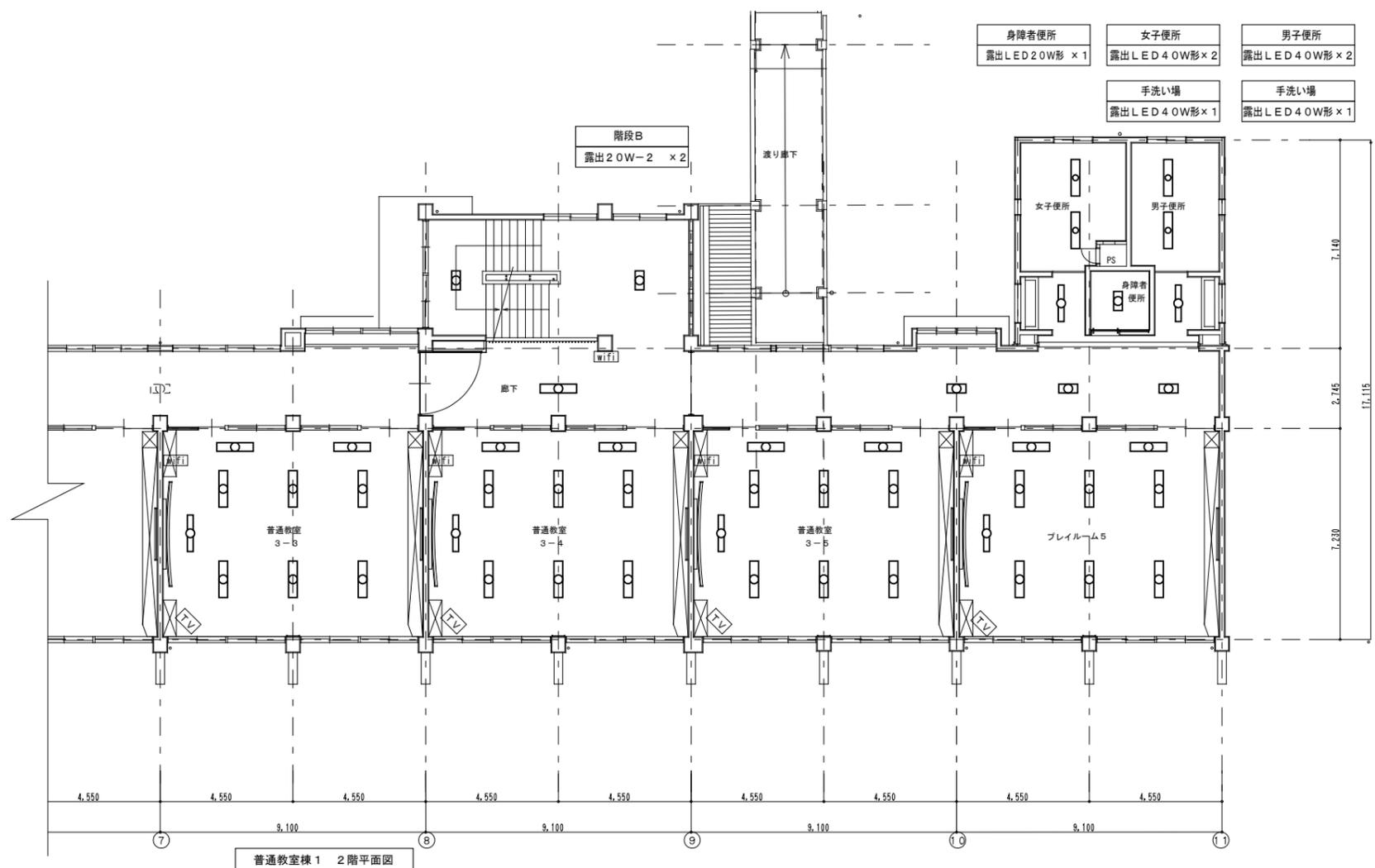
端子盤
W250,H500,D100
銅板製 壁掛け20P

TV機器収納壁
W500,H700,D120
銅板製 壁掛け
ブラスター×1
2分配器×2
HUB10ポート

廊下
露出20W-2 × 7
露出32W-2 × 1

普通教室(2年)
吊32W-2 × 6
吊32W-1 × 1
露出32W-2 × 2 × 4室

階段A
露出20W-2 × 1



身障者便所
露出LED20W形 × 1

女子便所
露出LED40W形 × 2

男子便所
露出LED40W形 × 2

手洗い場
露出LED40W形 × 1

手洗い場
露出LED40W形 × 1

階段B
露出20W-2 × 2

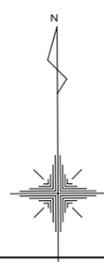
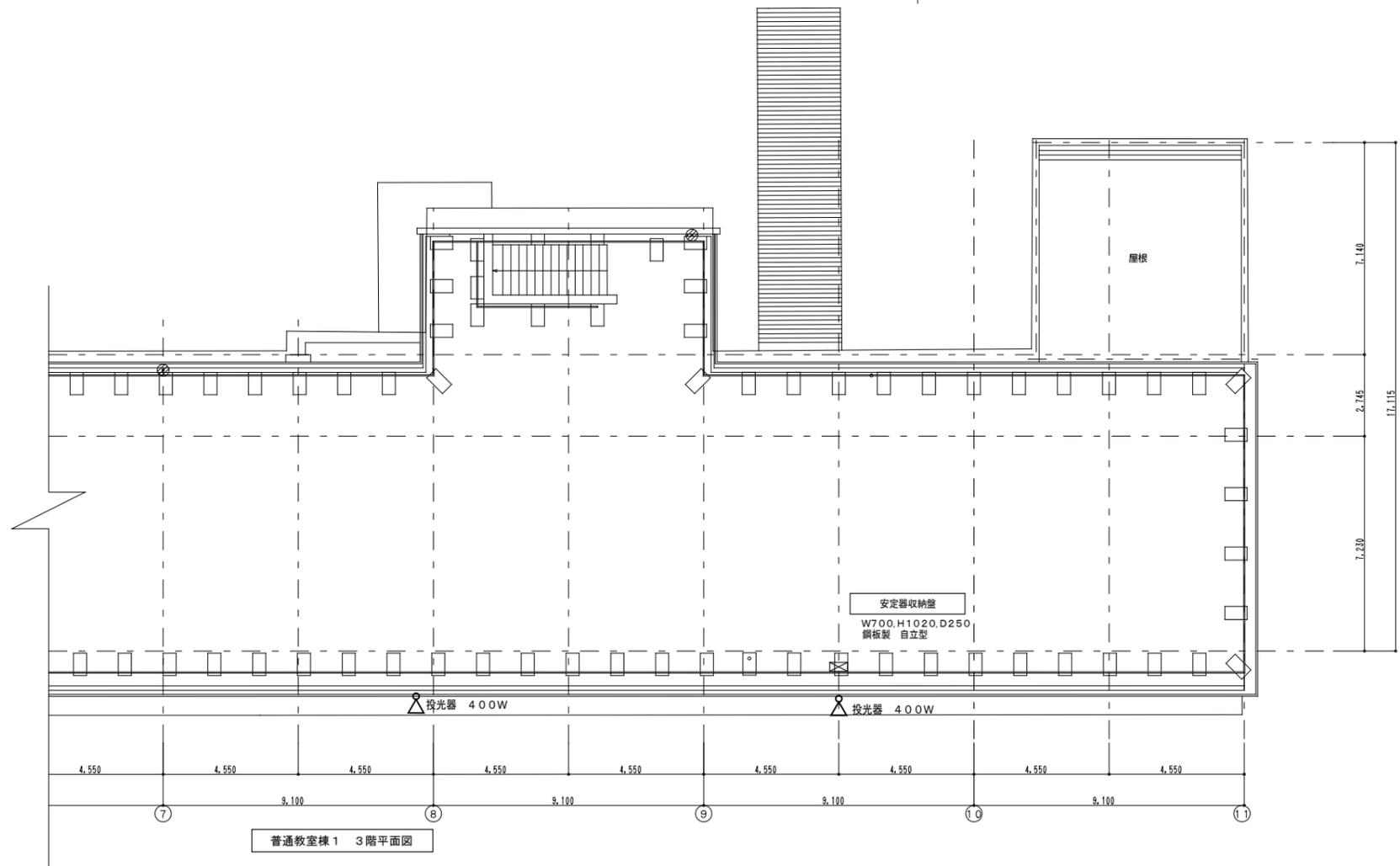
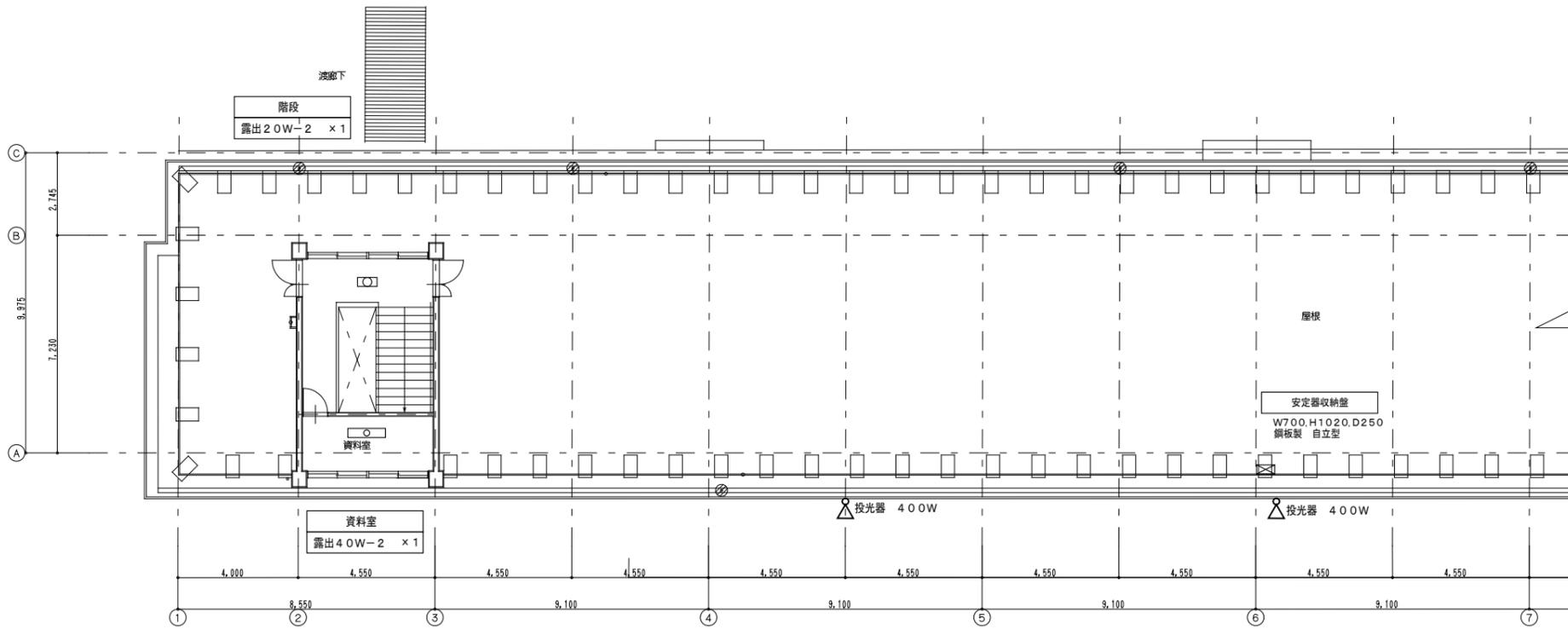
普通教室(3年)
吊32W-2 × 6
吊32W-1 × 1
露出32W-2 × 2 × 3室

プレイルーム5
吊32W-2 × 6
吊32W-1 × 1
露出32W-2 × 2

普通教室棟1 2階平面図

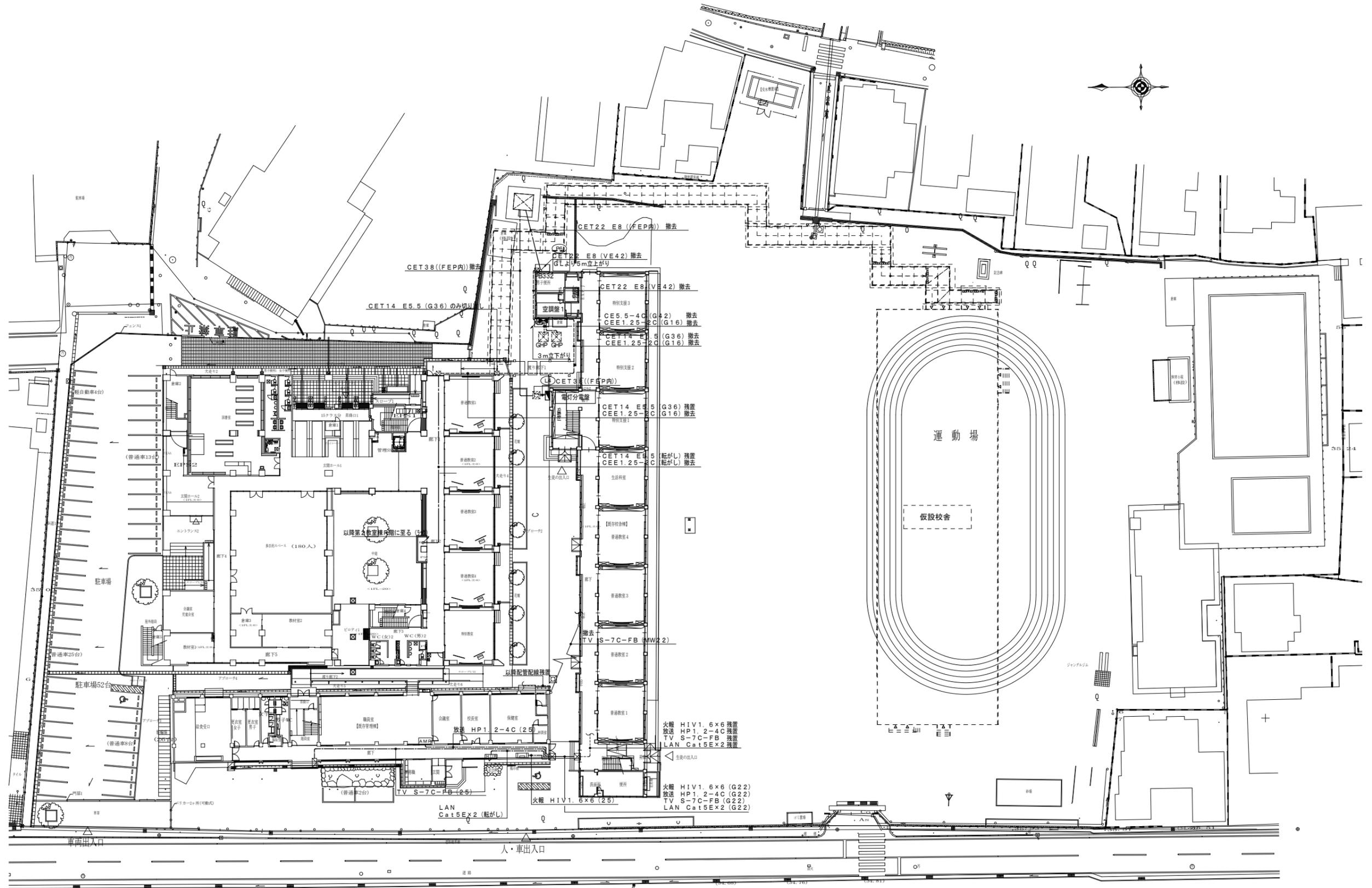
株式会社教育施設研究所 ARCHITECT & OFFICE BRANCH	二日市小学校教室棟解体工事 DRAWN BY	DATE	R8 - 1 -
		福岡 APPR BY CHD BY	撤去 普通教室棟1 電気設備 2階平面図 SCALE A-1: 1/100 A-3: 1/200

1級建築士第226208号 山内 英樹



普通教室棟1 3階平面図

				株式会社教育施設研究所 <small>ARCHITECT & OFFICE BRANCH</small> 福岡		二日市小学校教室棟解体工事 <small>DRIVING TITLE</small> 撤去 普通教室棟1 電気設備 3階平面図		<small>DATE</small> R8 - 1 -
				<small>APP. BY</small> 福岡	<small>CHK. BY</small> 福岡	<small>DRWN. BY</small> 福岡	<small>SCALE</small> A-1: 1/100 A-3: 1/200	<small>DRAWING NO.</small> E - 4
				<small>1級建築士第226208号 山内 英樹</small>				



EPI 株式会社 教育施設研究所

二日市小学校教室棟解体工事

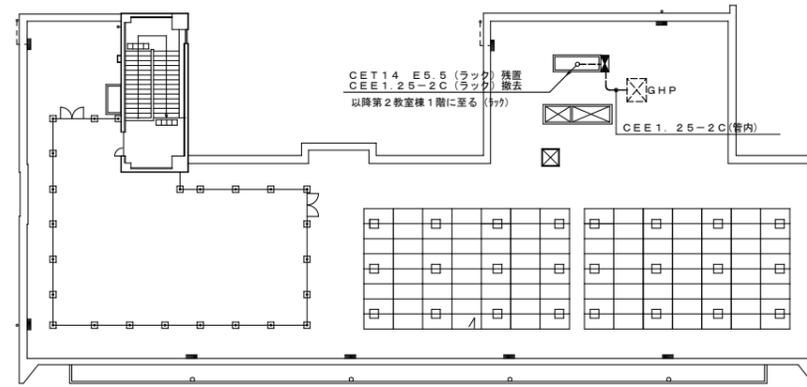
DATE
R8 - 1 -

ARCHITECT & OFFICE BRANCH: 福岡
APPD BY: CHD BY: DRAWN BY:

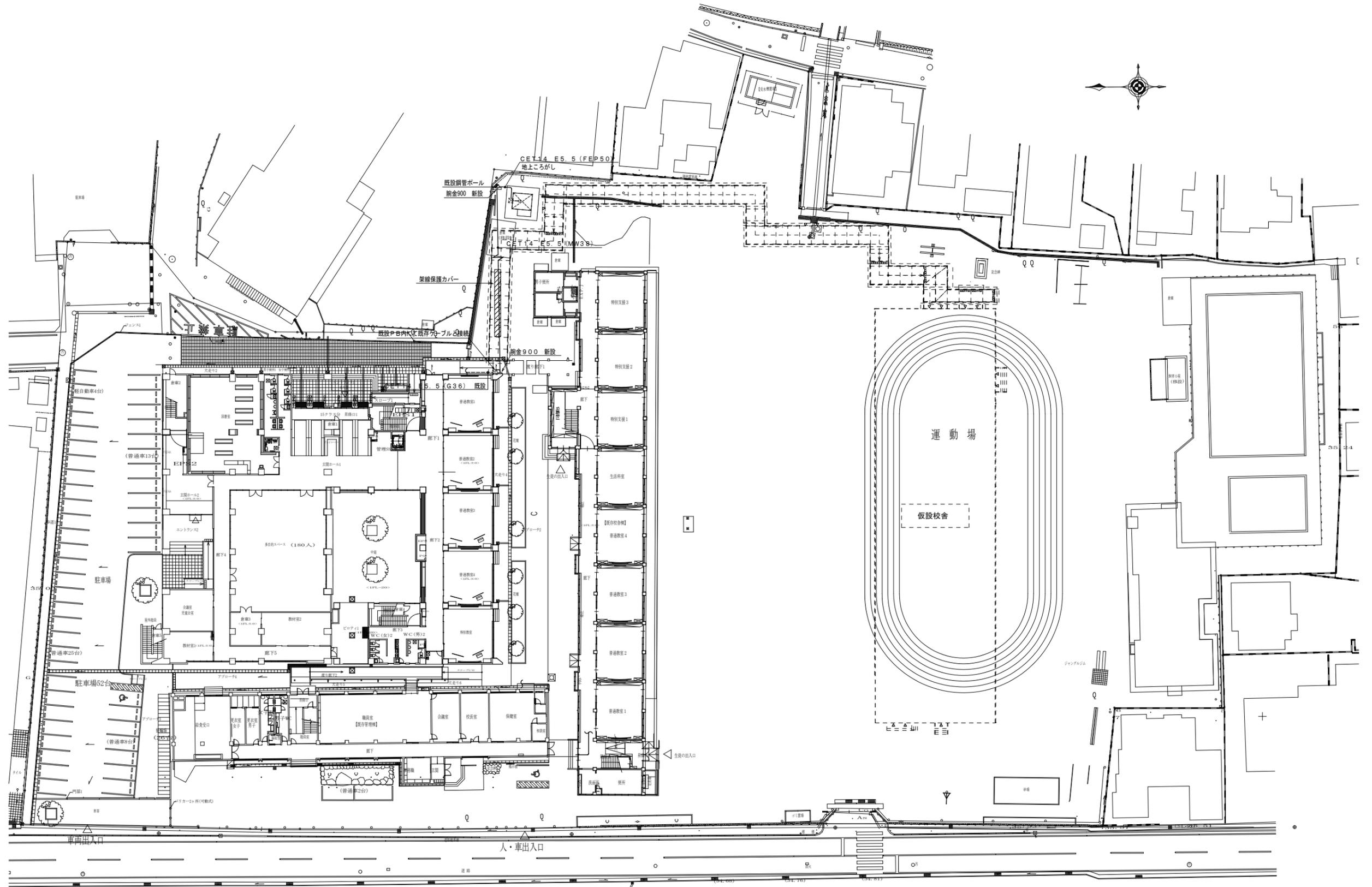
DRAWING TITLE
撤去 電気設備 全体1階平面図

DRAWING NO.
E - 5

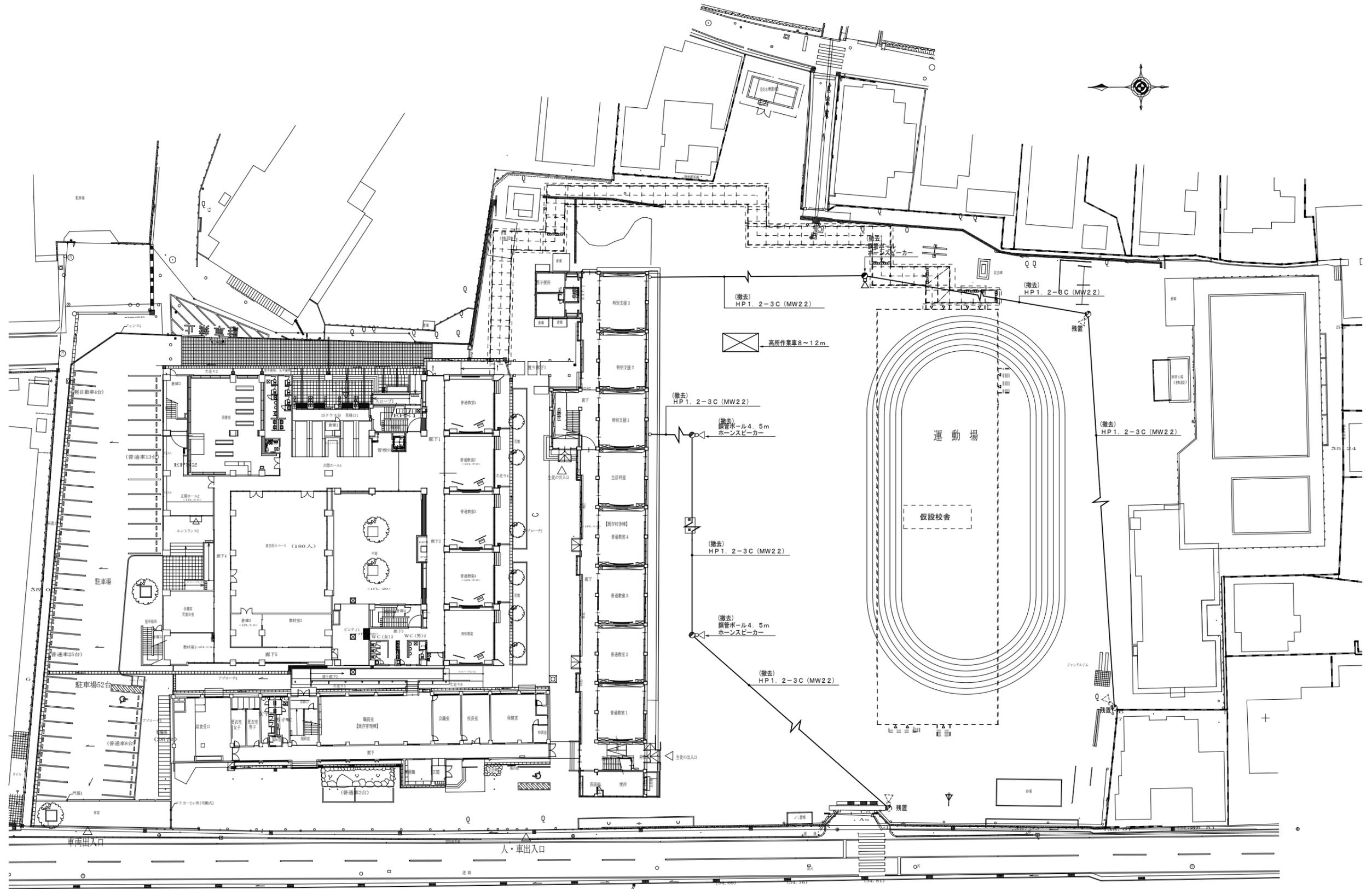
SCALE
A-1: 1/300
A-3: 1/600



		EP 株式会社 教育施設研究所		二日市小学校教室棟解体工事		DATE R8. 1.		
		ARCHITECT & OFFICE BRANCH	APPD BY	CHKD BY	DRAWN BY	DRAWING TITLE	SCALE	DRAWING NO.
		福岡				撤去 電気設備 全体R階平面図	A-1: 1/200 A-3: 1/400	E — 6
		1級建築士第226208号 山内 英樹						

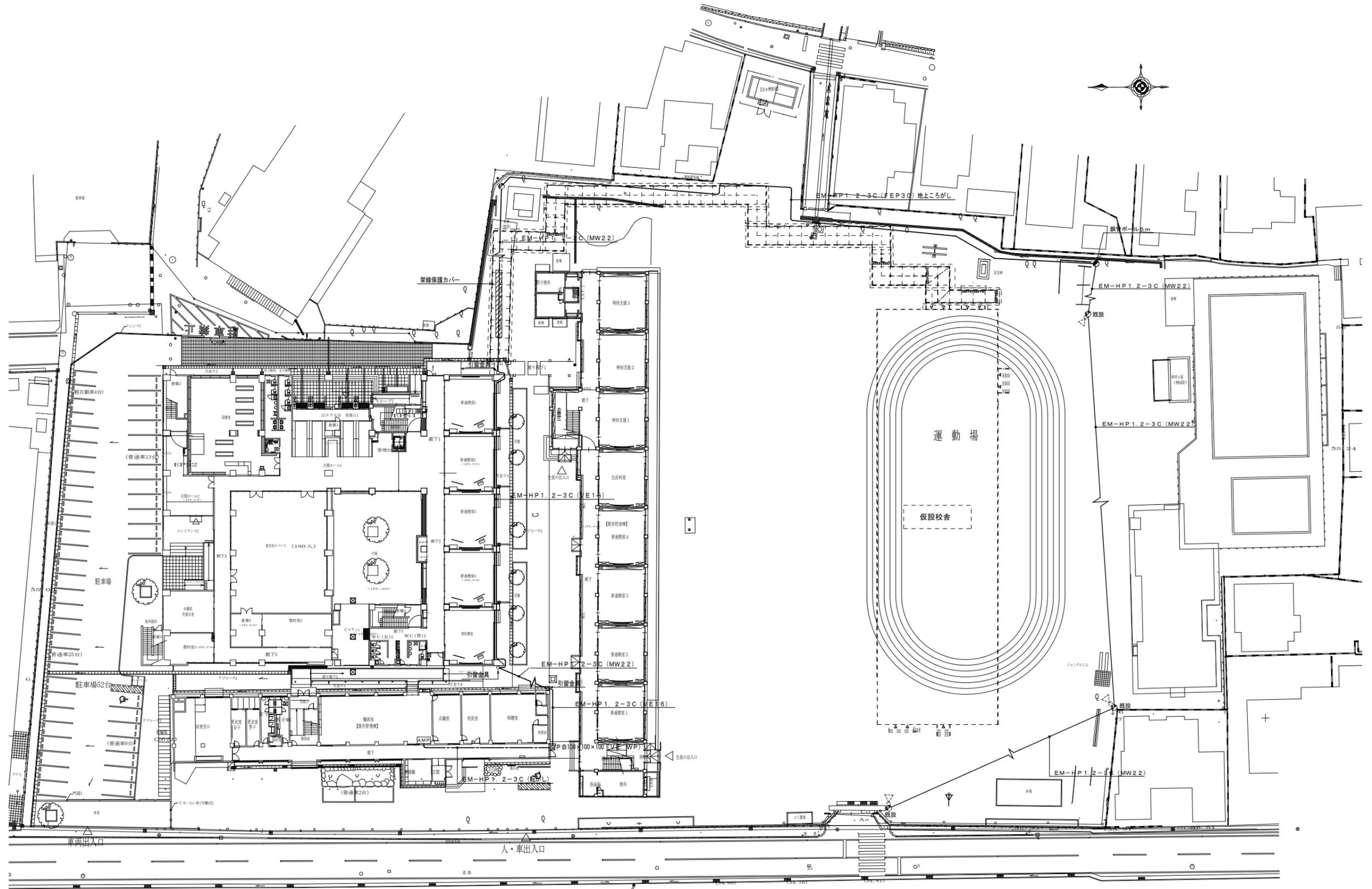


EF 株式会社教育施設研究所				二日市小学校教室棟解体工事		DATE R8. 1.
ARCHITECT & OFFICE BRANCH 福岡		APPR BY	CHG BY	DRAWN BY	DRAWING TITLE 仮設 空調電源配置図	SCALE A-1: 1/300 A-3: 1/600
1級建築士第226208号 山内 英樹						DRAWING NO. E-7



1級建築士第226208号 山内 英樹	
---------------------	--

EP 株式会社教育施設研究所 <small>ARCHITECT & OFFICE BRANCH</small>		二日市小学校教室棟解体工事 <small>ARCHITECT & OFFICE BRANCH</small>		DATE R8. 1.
福岡 <small>ARCHITECT & OFFICE BRANCH</small>	<small>APPD BY</small> 1	<small>CHKD BY</small> 1	<small>DRWN BY</small> 1	<small>DRAWING TITLE</small> 撤去 グランドスピーカー配置図 <small>SCALE</small> A-1: 1/300 A-3: 1/600
				<small>DRAWING NO.</small> E-8



EI 株式会社教育施設研究所

二日市小学校教室棟解体工事

DATE
R8. 1.

ARCHITECT & OFFICE BRANCH: 福岡
 APPR BY: []
 CHD BY: []
 DRAWN BY: []

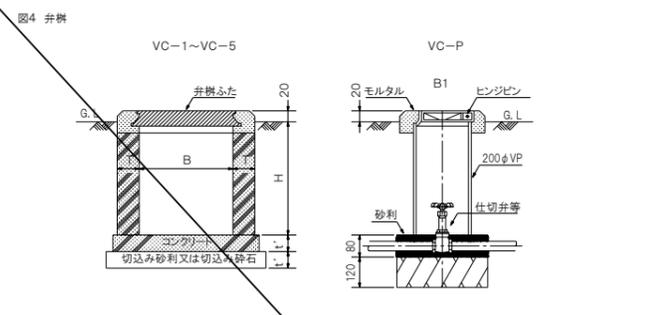
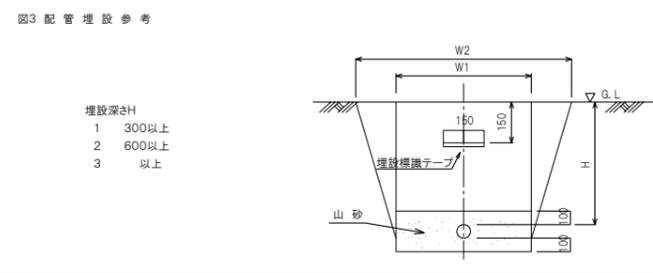
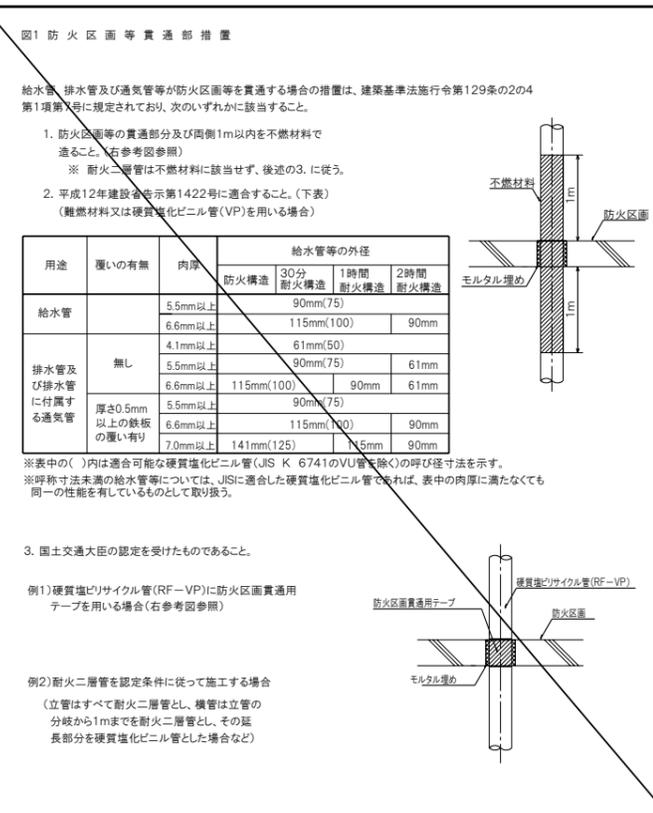
DRAWING TITLE
仮設 グラウンドスピーカー配置図

DRAWING NO.
E-9

SCALE
A-1: 1/300
A-3: 1/600

14	受水槽	※加圧給水ポンプ(住宅物件)の仕様については、加圧給水ポンプユニット仕様書(国土交通省仕様)による。																																																																																																																																															
15	浄化槽	※浄化槽仕様書による。																																																																																																																																															
16	宮内衛生設備	給排水衛生設備	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">保温種別</th> <th colspan="4">区別</th> </tr> <tr> <th>給水管</th> <th>排水管</th> <th>給湯管</th> <th>ガス管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内露出</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. 合成樹脂製カバー</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>機械室・倉庫</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>天井内・PS内・空隙壁中</td> <td>1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床下・給室内</td> <td>1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床下・給室内・コンクリート内</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td> <td>1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>黒管塗装</td> <td>1. 矯正ペイント(2回)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>白管塗装</td> <td>1. エッチングプライマー(1回) 2. 矯正ペイント(2回)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>施工箇所</td> <td>保温種別</td> <td colspan="4">区別</td> </tr> <tr> <td>屋内露出</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 合成樹脂製カバー</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋内露出</td> <td>1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋内露出</td> <td>1. 鉄線鋼管の新熱材 2. 保温化粧ケース</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>機械室・倉庫</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>機械室・倉庫</td> <td>1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>天井内・PS内・空隙壁中</td> <td>1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>天井内・PS内・空隙壁中</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床下・給室内</td> <td>1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床下・給室内・コンクリート内</td> <td>1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td> <td>1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td> <td>1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td> <td>1. 鉄線鋼管の新熱材 2. 保温化粧ケース</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	保温種別	区別				給水管	排水管	給湯管	ガス管	屋内露出	1. グラスウール 2. 鉄線 3. 合成樹脂製カバー	○	○	○	○	機械室・倉庫	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス	○	○	○	○	天井内・PS内・空隙壁中	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ	○	○	○	○	床下・給室内	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス	○	○	○	○	床下・給室内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板	○	○	○	○	黒管塗装	1. 矯正ペイント(2回)	○	○	○	○	白管塗装	1. エッチングプライマー(1回) 2. 矯正ペイント(2回)	○	○	○	○	施工箇所	保温種別	区別				屋内露出	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 合成樹脂製カバー	○	○	○	○	屋内露出	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ	○	○	○	○	屋内露出	1. 鉄線鋼管の新熱材 2. 保温化粧ケース	○	○	○	○	機械室・倉庫	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○	機械室・倉庫	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○	天井内・PS内・空隙壁中	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ	○	○	○	○	天井内・PS内・空隙壁中	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○	床下・給室内	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス	○	○	○	○	床下・給室内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. 鉄線鋼管の新熱材 2. 保温化粧ケース	○	○	○	○
		施工箇所	保温種別			区別																																																																																																																																											
給水管	排水管			給湯管	ガス管																																																																																																																																												
屋内露出	1. グラスウール 2. 鉄線 3. 合成樹脂製カバー	○	○	○	○																																																																																																																																												
機械室・倉庫	1. グラスウール 2. 鉄線 3. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																												
天井内・PS内・空隙壁中	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ	○	○	○	○																																																																																																																																												
床下・給室内	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス	○	○	○	○																																																																																																																																												
床下・給室内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス	○	○	○	○																																																																																																																																												
屋外露出・多湿箇所	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板	○	○	○	○																																																																																																																																												
屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板	○	○	○	○																																																																																																																																												
黒管塗装	1. 矯正ペイント(2回)	○	○	○	○																																																																																																																																												
白管塗装	1. エッチングプライマー(1回) 2. 矯正ペイント(2回)	○	○	○	○																																																																																																																																												
施工箇所	保温種別	区別																																																																																																																																															
屋内露出	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 合成樹脂製カバー	○	○	○	○																																																																																																																																												
屋内露出	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ	○	○	○	○																																																																																																																																												
屋内露出	1. 鉄線鋼管の新熱材 2. 保温化粧ケース	○	○	○	○																																																																																																																																												
機械室・倉庫	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																												
機械室・倉庫	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																												
天井内・PS内・空隙壁中	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス 粘着テープ	○	○	○	○																																																																																																																																												
天井内・PS内・空隙壁中	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. アルミガラスクロス	○	○	○	○																																																																																																																																												
床下・給室内	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス	○	○	○	○																																																																																																																																												
床下・給室内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 鉄線 3. ポリエチレン フィルム 4. 着色アルミガラス クロス	○	○	○	○																																																																																																																																												
屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板	○	○	○	○																																																																																																																																												
屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレン 2. 粘着テープ 3. ポリエチレン フィルム 4. ステンレス鋼板	○	○	○	○																																																																																																																																												
屋外露出・多湿箇所	1. 鉄線鋼管の新熱材 2. 保温化粧ケース	○	○	○	○																																																																																																																																												
空調設備工事	冷温水管	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">屋内露出</th> <th rowspan="2">屋内隠ぺい</th> <th rowspan="2">屋外露出 多湿箇所</th> </tr> <tr> <th>機械室・倉庫・倉庫</th> <th>居室・廊下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>矩形風道</td> <td>1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. 着色亜鉛鉄板</td> <td>1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. 着色亜鉛鉄板</td> <td>1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス</td> <td>1. 鉄線 2. グラスウール保温層 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス</td> </tr> <tr> <td>円形風道(スパイラルダクト)</td> <td>1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ</td> <td>1. グラスウール保温層 2. 鉄線 3. 着色亜鉛鉄板</td> <td>1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ</td> <td>1. グラスウール保温層 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス 5. ステンレス鋼板</td> </tr> </tbody> </table>	区分	屋内露出		屋内隠ぺい	屋外露出 多湿箇所	機械室・倉庫・倉庫	居室・廊下	矩形風道	1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. 着色亜鉛鉄板	1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. 着色亜鉛鉄板	1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	1. 鉄線 2. グラスウール保温層 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	円形風道(スパイラルダクト)	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ	1. グラスウール保温層 2. 鉄線 3. 着色亜鉛鉄板	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ	1. グラスウール保温層 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス 5. ステンレス鋼板																																																																																																																														
区分	屋内露出			屋内隠ぺい	屋外露出 多湿箇所																																																																																																																																												
	機械室・倉庫・倉庫	居室・廊下																																																																																																																																															
矩形風道	1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. 着色亜鉛鉄板	1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. 着色亜鉛鉄板	1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス	1. 鉄線 2. グラスウール保温層 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス																																																																																																																																													
円形風道(スパイラルダクト)	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ	1. グラスウール保温層 2. 鉄線 3. 着色亜鉛鉄板	1. アルミガラスクロス化粧付 グラスウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ	1. グラスウール保温層 2. 鉄線 3. ポリエチレンフィルム 4. 着色アルミガラスクロス 5. ステンレス鋼板																																																																																																																																													
一般風道	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="4">保温種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>矩形</td> <td>屋内隠ぺい</td> <td>1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 ロックウール保温層 3. アルミガラスクロス粘着テープ 4. きつ甲金網(鉄)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>円形</td> <td>屋内隠ぺい</td> <td>1. アルミガラスクロス化粧付 ロックウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ 3. きつ甲金網(鉄)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>煙道</td> <td></td> <td>1. ロックウールブランケット 2. 鉄線 3. 着色亜鉛鉄板</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	保温種別				矩形	屋内隠ぺい	1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 ロックウール保温層 3. アルミガラスクロス粘着テープ 4. きつ甲金網(鉄)			円形	屋内隠ぺい	1. アルミガラスクロス化粧付 ロックウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ 3. きつ甲金網(鉄)			煙道		1. ロックウールブランケット 2. 鉄線 3. 着色亜鉛鉄板																																																																																																																														
区分	保温種別																																																																																																																																																
	矩形	屋内隠ぺい	1. 鉄線 2. アルミガラスクロス化粧付 ロックウール保温層 3. アルミガラスクロス粘着テープ 4. きつ甲金網(鉄)																																																																																																																																														
円形	屋内隠ぺい	1. アルミガラスクロス化粧付 ロックウール保温層 2. アルミガラスクロス粘着テープ 3. きつ甲金網(鉄)																																																																																																																																															
煙道		1. ロックウールブランケット 2. 鉄線 3. 着色亜鉛鉄板																																																																																																																																															
排煙風道	<p>※ ポリエチレンフォーム保温層及びロックウール保温層又は、保温板の使用が困難な箇所は、ロックウールフェルトを使用してもよい。</p> <p>※ ストレーナー・弁の保温は、屋内屋外ともビスなどにより容易に着脱できる構造とすること。</p> <p>※ 防火区画を貫通する管の保温は、その貫通部分をロックウール保温材とする。</p> <p>※ 蒸気管、温水管の保温は、ポリエチレンフィルムを除く。</p> <p>※ スパイラルダクト(フランジ部を除く)の保温は、グラスウール保温板32K使用してもよい。</p> <p>※ OAダクトが室内空調空間を経由する場合は保温すること。</p> <p>※ 全熱交換器の一次側OA、EAダクトは保温工事を実施すること。</p> <p>・ドレン管の保温は、排水管の項による。</p>																																																																																																																																																

17	建設副産物の処理について	<p>資源の有効利用、環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するための、建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進する。</p> <p>現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所を設置し集積すること。</p> <p>また、「再生資源の利用の促進に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。</p> <p>工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報告書」(共に添付書類を含む)を提出すること。</p>																		
	指定副産物(原則として再資源化施設へ持込むもの)	<p>がれき類(コンクリート塊)(アスファルト塊)</p> <p>木くず</p> <p>汚泥</p>																		
	その他の副産物	<p>○廃プラスチック</p> <p>・ガラス、陶磁器くず</p> <p>○廃石こうボード</p> <p>○金属くず</p> <p>・繊維くず</p>																		
	特別管理産業廃棄物	<p>・廃石綿等</p> <p>1. 除去処理</p> <p>アスベスト含有保温材等(煙突用断熱材を除く)の除去は可能な限り粉じん飛散抑制剤で十分に湿潤化した後、手ばらしで行う。手ばらし以外の除去(クローブバック方式による除去は除く)の場合は、「改修仕様」9. 1. 3および「改修指針」9. 1. 3(c)による。</p> <p>2. 汚染物処分</p> <p>(1)除去したアスベスト含有保温材等の処理方法は、「改修仕様」9. 1. 3(b)(2)及び「改修指針」9. 1. 3(b)(2)により、密封処理する。</p> <p>(2)施工区域内において、アスベスト含有保温材等の廃材を高所から移動する場合は、揚重機を使用して、アスベスト含有保温材等を高所より落下させない事。なお、アスベスト含有保温材等の保管、運搬、処分等については、「改修仕様」9. 1. 3(c)及び「改修指針」9. 1. 3(c)による。</p>																		
	「電気事業法・電気関係報告規制」及び「ポリ塩化ビニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・提出を行うとともに、適切に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。																			
	※参考受入場所は現場説明書による																			
	建設副産物の処理内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>処理内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現場内における分別</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現場内分別保管場所の設置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現場内分別保管場所までの運搬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>分別保管場所からの積込み・運搬・処分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>「建設副産物の処理計画書」の作成</td> <td>下請工事の場合は不要</td> </tr> <tr> <td>「建設副産物の処理結果報告書」の作成</td> <td>下請工事の場合は不要</td> </tr> <tr> <td>「再生資源利用計画書」の作成</td> <td>下請工事の場合は不要</td> </tr> <tr> <td>「再生資源利用実施書」の作成</td> <td>下請工事の場合は不要</td> </tr> </tbody> </table>	処理内容	備考	現場内における分別		現場内分別保管場所の設置		現場内分別保管場所までの運搬		分別保管場所からの積込み・運搬・処分		「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要	「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要	「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要	「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要
処理内容	備考																			
現場内における分別																				
現場内分別保管場所の設置																				
現場内分別保管場所までの運搬																				
分別保管場所からの積込み・運搬・処分																				
「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要																			
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要																			
「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要																			
「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要																			
19	フロン処理について	<p>「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に従い処理すること。</p> <p>業務用冷凍空調機器の有無の事前確認への協力</p> <p>発注者(施設管理者)</p> <p>委託確認書</p> <p>工事請負業者</p> <p>引取証明書</p> <p>第1種フロン類充てん回収業者</p> <p>フロン類破壊・再生業者</p> <p>引取証明書、業者登録書のコピー</p> <p>引取証明書、業者登録書のコピー</p> <p>引取証明書、業者登録書のコピー</p> <p>フロン類回収・運搬</p> <p>フロン類破壊処理、一部再生利用</p> <p>※ 工事請負業者は、第1種フロン類充てん回収業者にフロン回収処理を依頼し、回収後、引取証明書及び第1種フロン類充てん回収業者登録書のコピーの発行を受け、竣工図書に添付すること。</p> <p>※ 家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)に該当する機器(ルームエアコン等)については、適切に処理し、管理票(家電リサイクル券)を竣工図書に添付すること。</p>																		



記号	井の呼び径	B	B	T	t'	t''	ふた
VC-P	25 以下	200φ	—	—	—	—	B1
VC-1	40 以下	180x180	550	75	75	75	B1
VC-2	—	—	850	100	100	100	—
VC-3	50~80	300x300	700	100	100	120	MHA-P300
VC-4	—	—	900	—	—	—	—
VC-5	100~200	450x450	1,200	120	120	120	MHA-N450

注(イ)本表のB及びH寸法は、5K仕切弁を対象とする。
 (ロ)コンクリート部には、必要に応じ鉄筋を入れる。なおコンクリート部は工場製でもよい。
 (ハ)側面部には、必要ある場合は、水抜管を設ける。

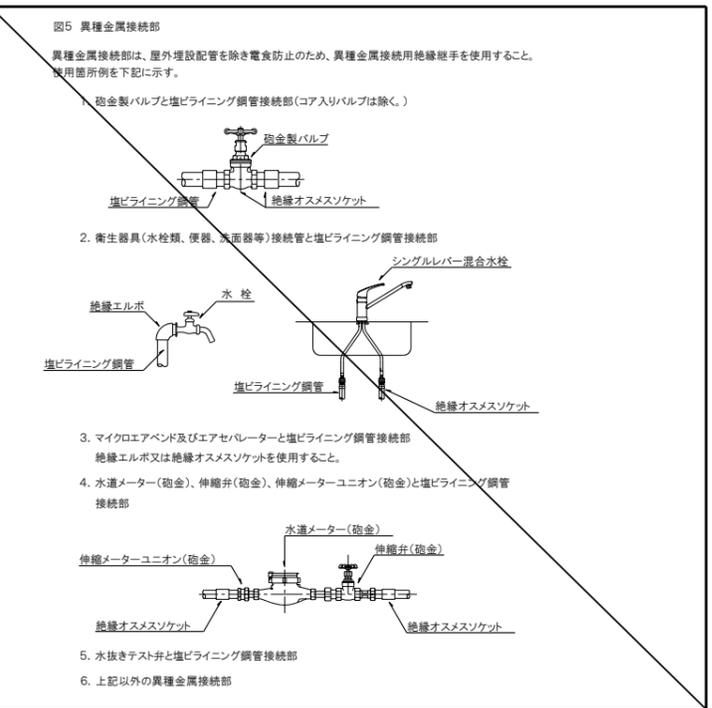
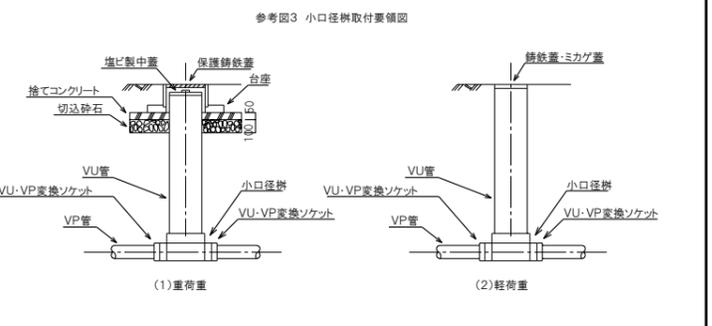
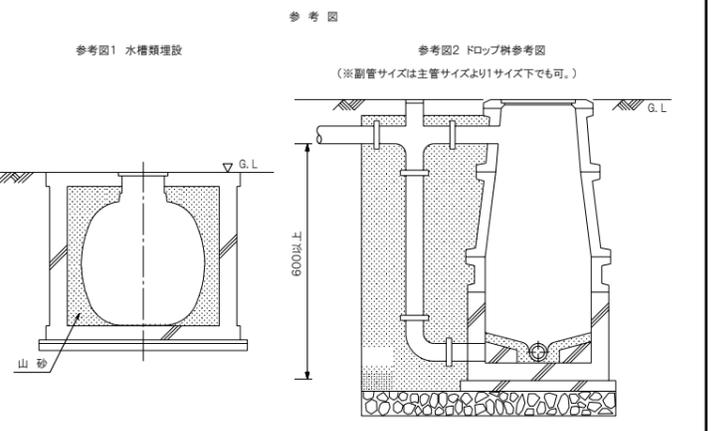


表1 厨房排気ダクトの板厚

厨房排気ダクト(矩形ダクトに属する)の板厚については、以下による

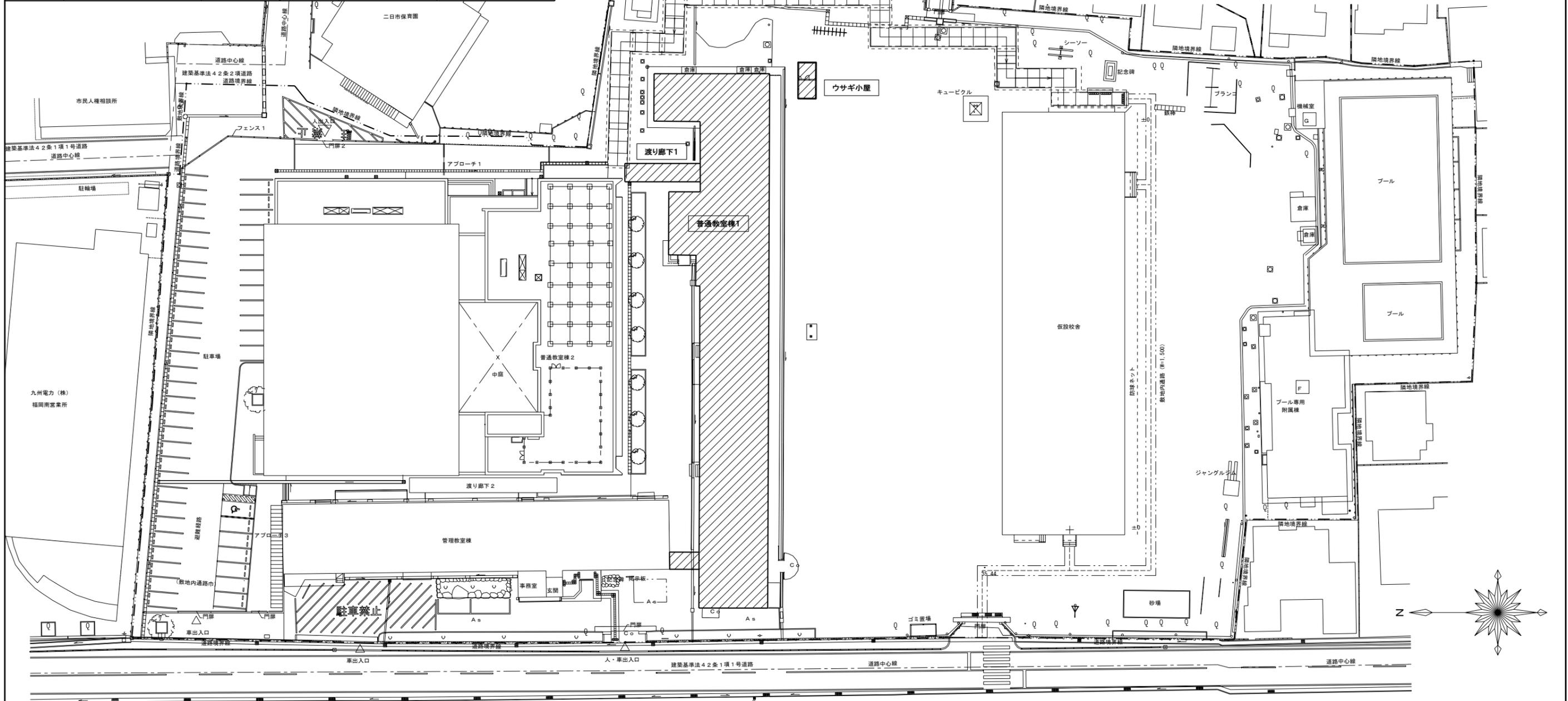
ダクトの長辺	板厚	
	亜鉛鉄板	ステンレス鋼板
450以下	0.6以上	0.5以上
450を超え1,200以下	0.8以上	0.6以上
1,200を超え1,800以下	1.0以上	0.8以上
1,800を超えるもの	1.2以上	—

※ 原則、アングルフランジ工法にてシールを施すこと



凡例 < 撤去・新設 >					
記号	名称	仕様			
---	給水管	[屋内一般, 屋外露出]	水道用硬質塩化ビニルラインング鋼管 (VB)	JWWA K 116	
---	屋外給水管	[地中配管]	水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	JWWA K 118	
---	排水管	[屋内一般, 屋外露出]	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741	
---	屋外排水管	[地中配管]	硬質ポリ塩化ビニル管 (125φ以下VP, 150φ以上VU)	JIS K 6741	
-X-	屋内消火栓管	[屋内一般, 屋外露出]	配管用炭素鋼鋼管(白)	JIS G 3452	
		[地中配管]	配管用炭素鋼鋼管(白)	JIS G 3452	
-G-	都市ガス管(一般用)	ガス会社規定による。			
-AG-	都市ガス管(空調用)	ガス会社規定による。			
記号	名称	仕様	記号	名称	仕様
□	給水栓		—⊗	流しトラップ	
⊙	洗浄弁		○	小口径インパット樹	管径(φ)×樹径(φ)×深さ(H)
—X—	仕切弁		□	インパット樹	
—Z—	逆切弁		⊕	一口コンセントガス栓	
—BAV—	ガス用ボール弁		—X—	可とうガス栓	

撤去凡例			
記号	名称	仕様	
—R—	冷媒管	冷媒用断熱材被覆鋼管	
—D—	ドレン管	[屋内配管用] 硬質ポリ塩化ビニルカラー管 (CVP)	JIS K 6741
		[屋外配管用] 硬質塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
—YC—	ベンドキャップ	防虫網付ステンレス製深形フード	
—WC—	ウェザーカバー	防虫網付ステンレス製	



注記 は解体建物を示す。

株式会社教育施設研究所

二日市小学校教室棟解体工事

DATE R8.1.

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY DRAWN BY DRAWING TITLE

配置図・凡例

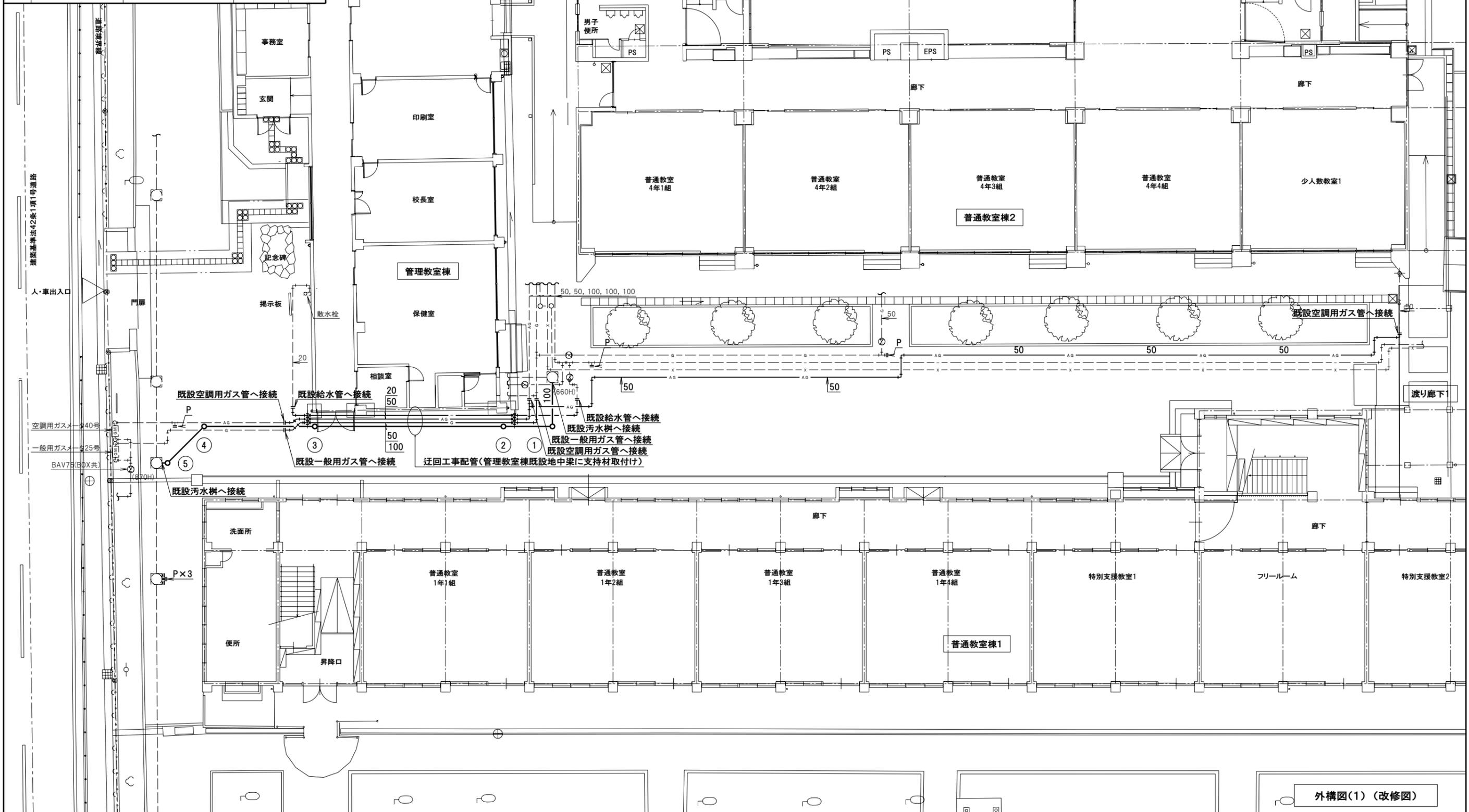
SCALE M 3

DRAWING NO. A1-1/300 A3-1/600

1級建築士 第226208号 山内 英樹

福岡

番号	名称	サイズ	蓋	備考
1	小口径インバート管	100φ×150φ×690H	ミカゲ蓋	90L
2	小口径インバート管	100φ×150φ×720H	ミカゲ蓋	ST
3	小口径インバート管	100φ×200φ×810H	ミカゲ蓋	ST
4	小口径インバート管	100φ×200φ×840H	保護鋳鉄蓋	45L
5	小口径インバート管	100φ×200φ×860H	保護鋳鉄蓋	45L



注記
 ・太線部分は新設を示し、細破線部分は既存を示す。
 ・—||— は既設配管への接続を示す。

外構図(1) (改修図)

株式会社教育施設研究所

二日市小学校教室棟解体工事

DATE R8.1.

ARCHITECT & OFFICE BRANCH (APPR. BY) CHKO. BY DRAWN BY DRAWING TITLE

SCALE DRAWING NO. M-4

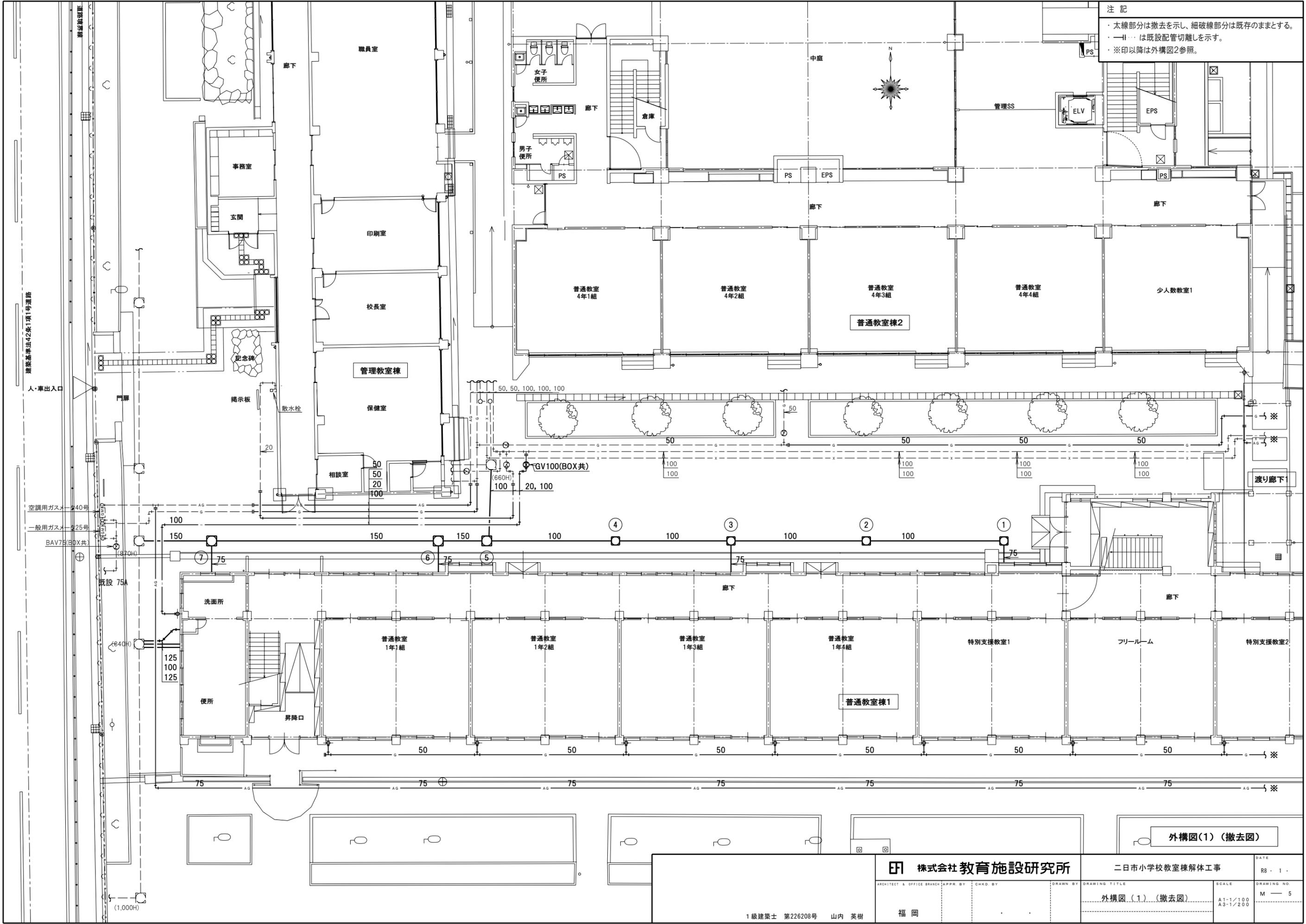
外構図(1) (改修図)

A1-1/100 A3-1/200

1級建築士 第226208号 山内 英樹

福岡

注記
 ・太線部分は撤去を示し、細破線部分は既存のままとする。
 ・—|—|— は既設配管切離しを示す。
 ・※印以降は外構図2参照。



外構図(1) (撤去図)

株式会社教育施設研究所

二日市小学校教室棟解体工事

DATE R8.1.1

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKO. BY DRAWN BY DRAWING TITLE

外構図(1) (撤去図)

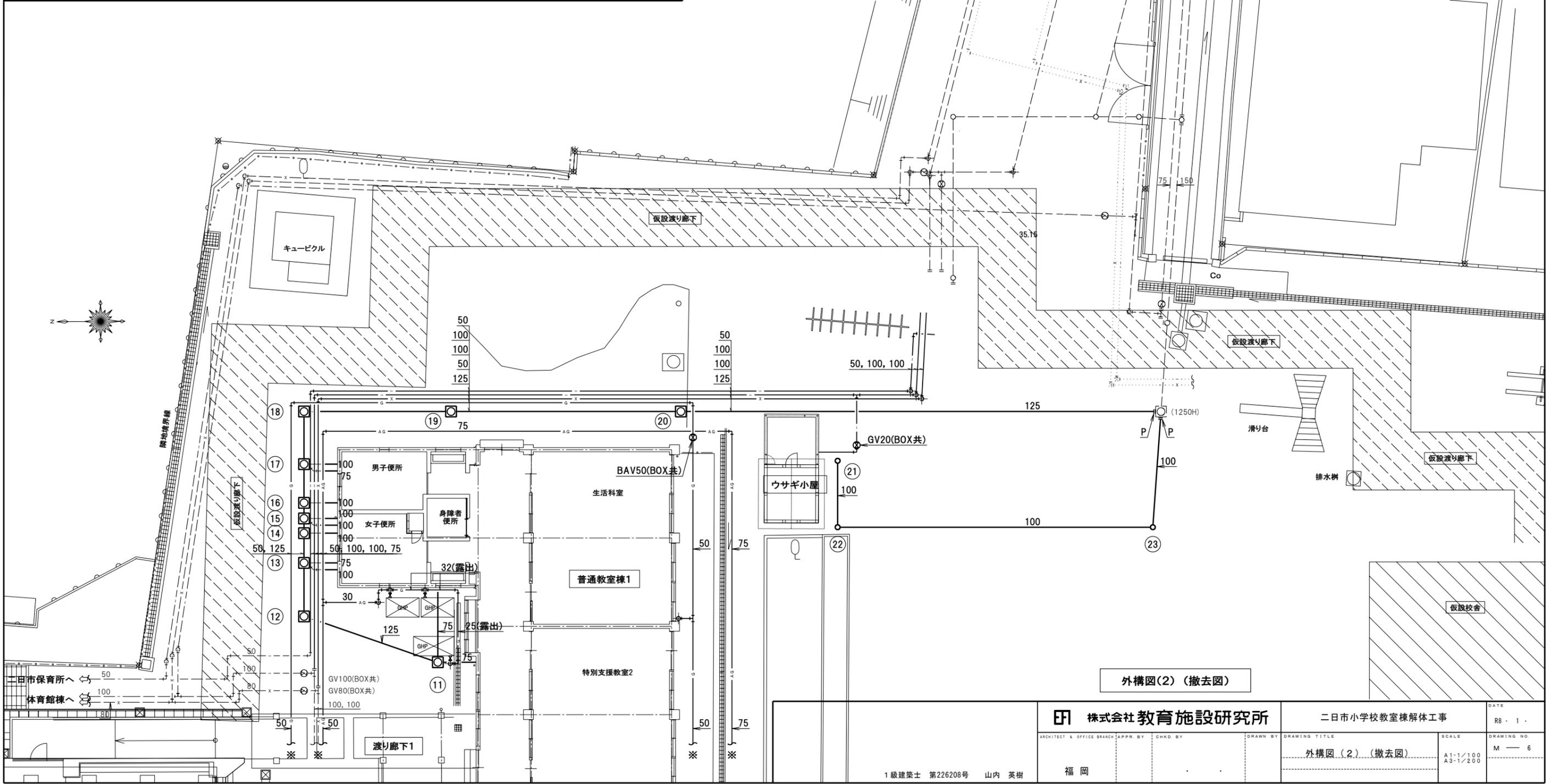
SCALE DRAWING NO. M-5

A1-1/100 A3-1/200

1級建築士 第226208号 山内 英樹

福岡

撤去 樹表		※ 樹サイズは参考値とする。樹深さは地盤面からの深さとする。							
番号	名称	サイズ	蓋	備考	番号	名称	サイズ	蓋	備考
1	インバート樹	300φ × 270H	MHA		11	インバート樹	300φ × 400H	コン蓋	
2	インバート樹	300φ × 350H	MHA		12	インバート樹	400φ × 420H	MHB	
3	インバート樹	300φ × 450H	MHA		13	インバート樹	400φ × 480H	MHB	
4	インバート樹	300φ × 540H	MHA		14	インバート樹	400φ × 495H	MHB	
5	インバート樹	400φ × 680H	MHA		15	インバート樹	400φ × 500H	MHB	
6	インバート樹	400φ × 710H	MHA		16	インバート樹	400φ × 505H	MHB	
7	インバート樹	400φ × 830H	MHA		17	インバート樹	400φ × 520H	MHB	
					18	インバート樹	400φ × 590H	MHB	
					19	インバート樹	400φ × 720H	MHB	
					20	インバート樹	400φ × 910H	MHB	
					21	小口径インバート樹	100φ × 150φ × 400H	ミカゲ蓋	90L
					22	小口径インバート樹	100φ × 150φ × 480H	ミカゲ蓋	90L
					23	小口径インバート樹	100φ × 150φ × 790H	ミカゲ蓋	90L

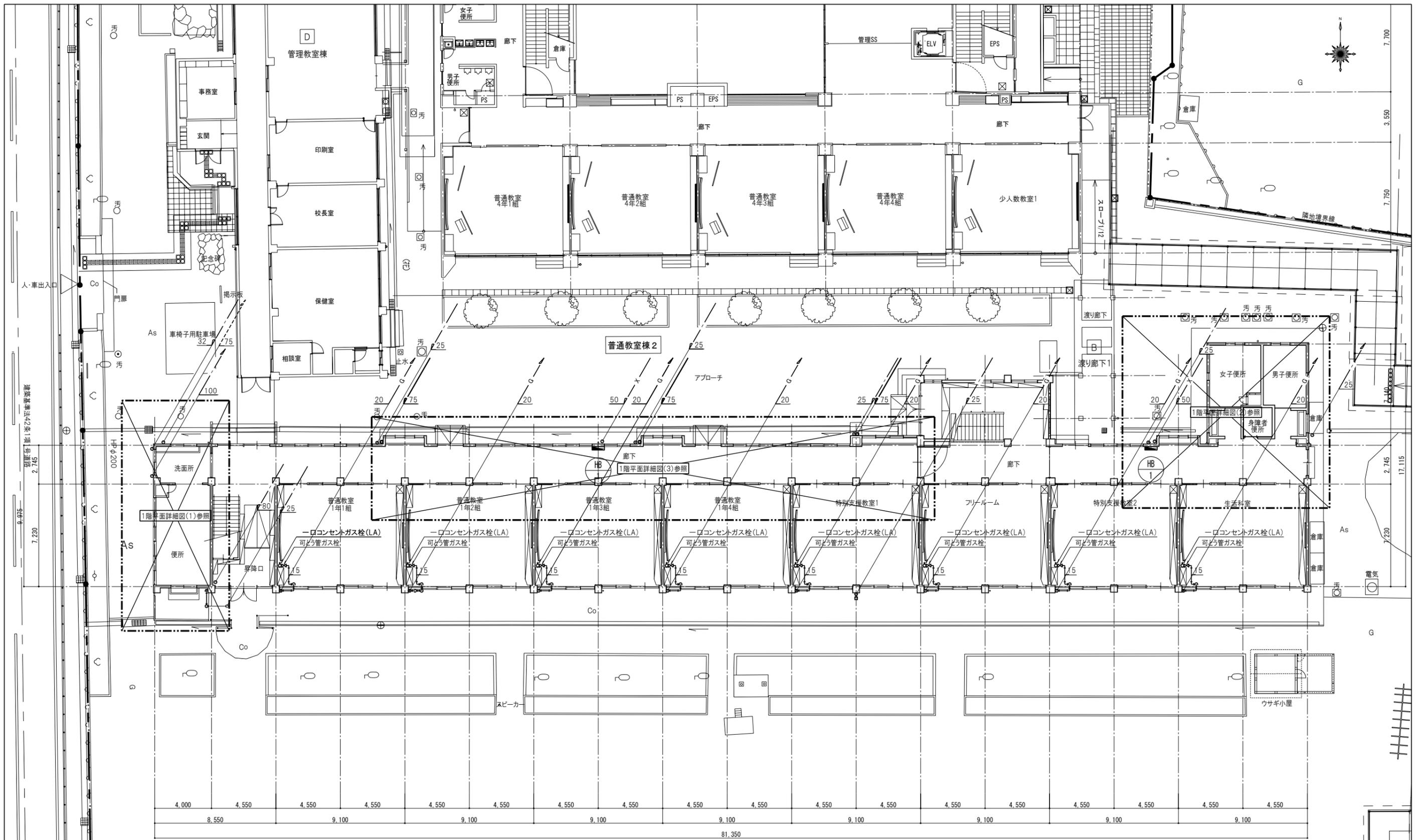


注記

- 太線部分は撤去を示し、細破線部分は既存のままとする。
- は既設配管切離しを示す。
- 斜線部分は仮設建物を示す。新校舎建設後撤去になる。
- ※印以降は外構図1参照。

外構図(2) (撤去図)

株式会社教育施設研究所 <small>ARCHITECT & OFFICE BRANCH (APPR. BY) CHKO. BY</small>		二日市小学校教室棟解体工事 <small>DATE</small> R8. 1.	
<small>DRAWN BY</small> 福岡		<small>DRAWING TITLE</small> 外構図(2) (撤去図)	
<small>SCALE</small> A1-1/100 A3-1/200		<small>DRAWING NO.</small> M-6	

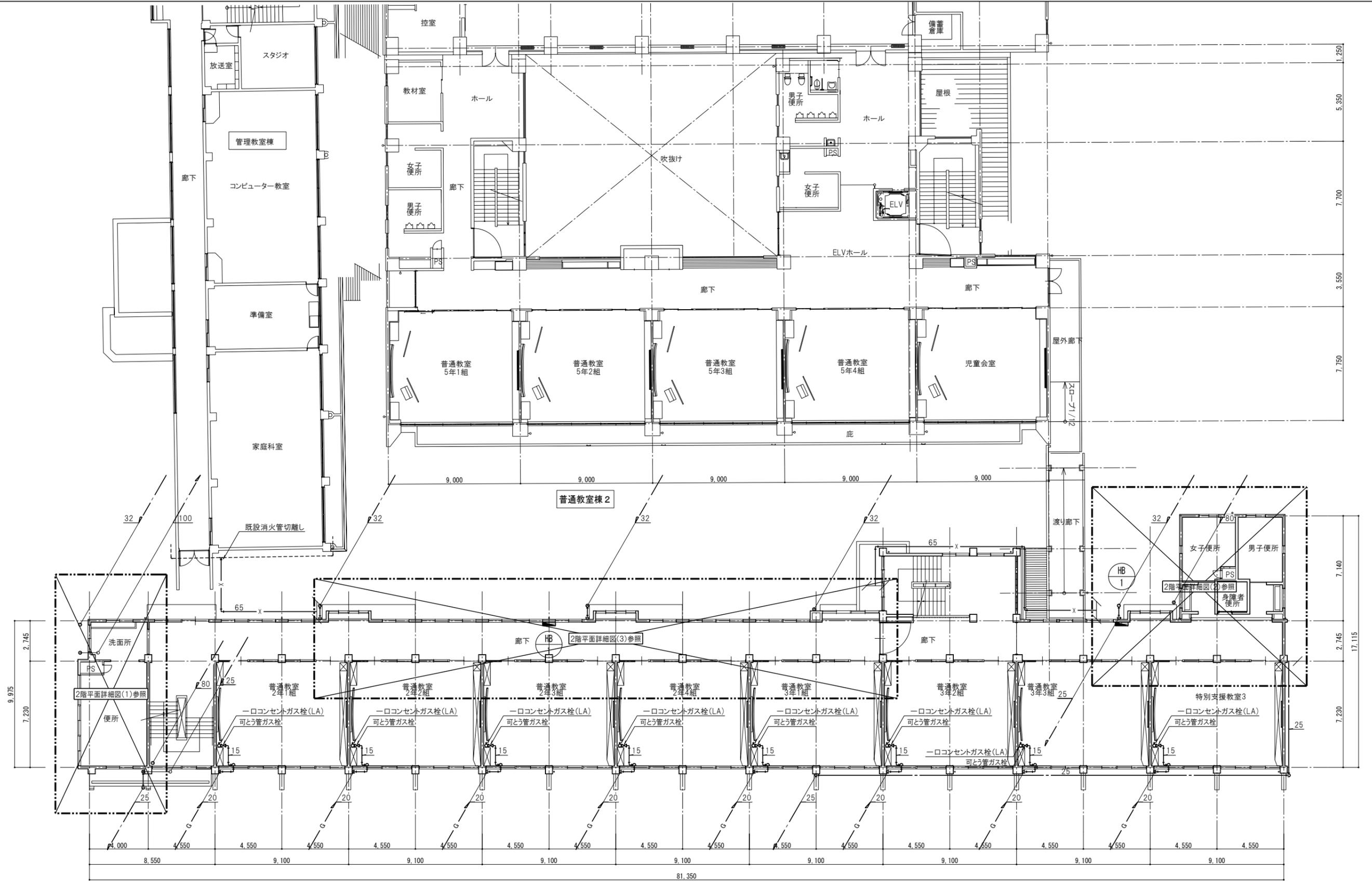


1階平面図 1/125

普通教室棟 1

図示の機器、器具及び配管類の撤去を行う。

<p>1級建築士 第226208号 山内 英樹</p>		<p>株式会社教育施設研究所</p>		<p>二日市小学校教室棟解体工事</p>		<p>DATE</p> <p>R8.1.</p>
<p>福岡</p>		<p>ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY</p>		<p>DRAWN BY DRAWING TITLE</p> <p>1階平面図(衛生設備) (撤去図)</p>		<p>SCALE</p> <p>A1-1/125 A3-1/250</p>
<p>道路中心線</p>		<p>ゴミ置場</p>		<p>電気</p>		<p>DRAWING NO.</p> <p>M-7</p>



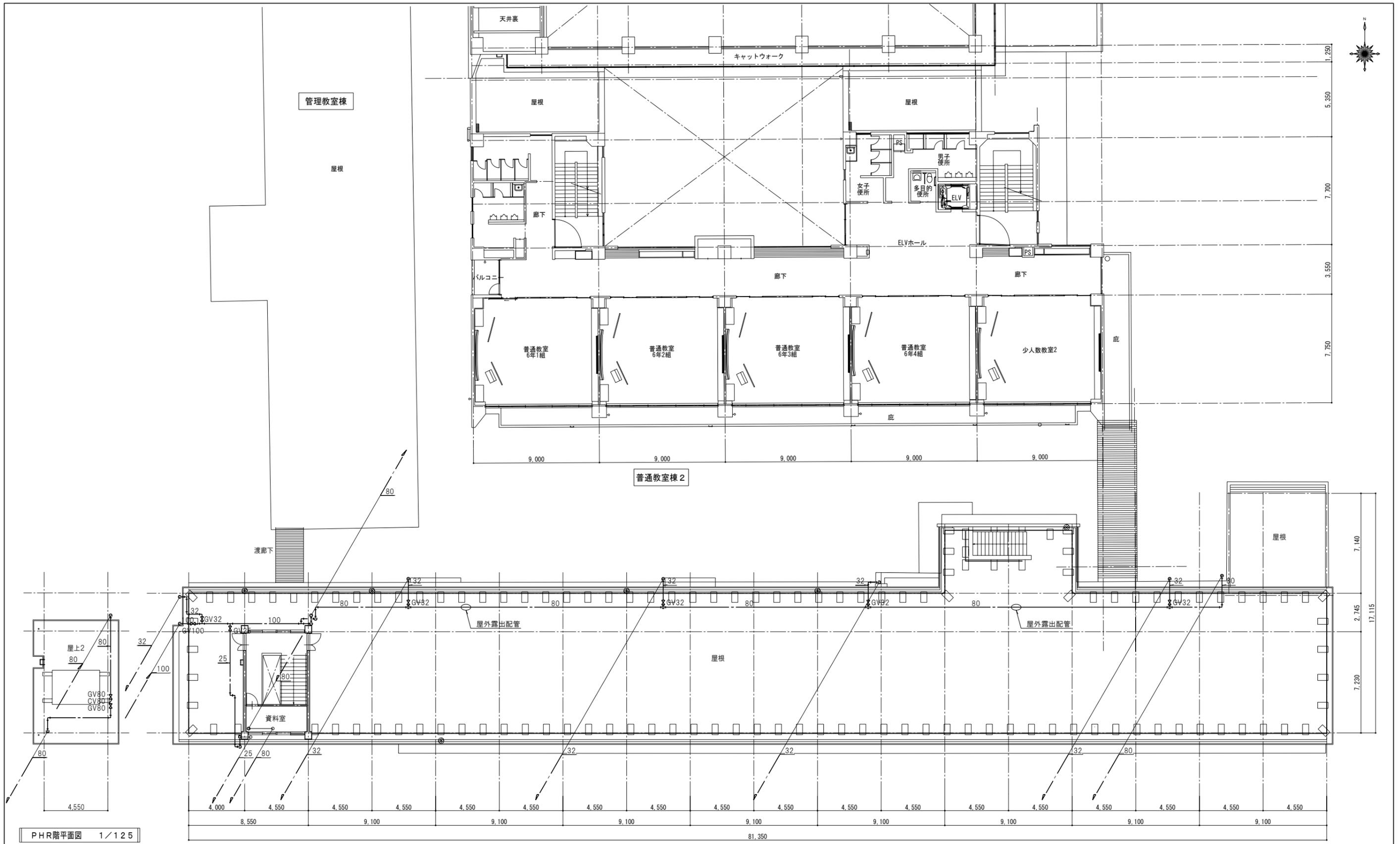
普通教室棟 2

普通教室棟 1

2階平面図 1/125

図示の機器、器具及び配管類の撤去を行う。

		株式会社教育施設研究所		二日市小学校教室棟解体工事		DATE
		ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY		DRAWN BY		R8・1・
		CHKD. BY		DRAWING TITLE		DRAWING NO.
		福岡		2階平面図(衛生設備) (撤去図)		M 8
		1級建築士 第226208号 山内 英樹		SCALE		A1-1/125 A3-1/250

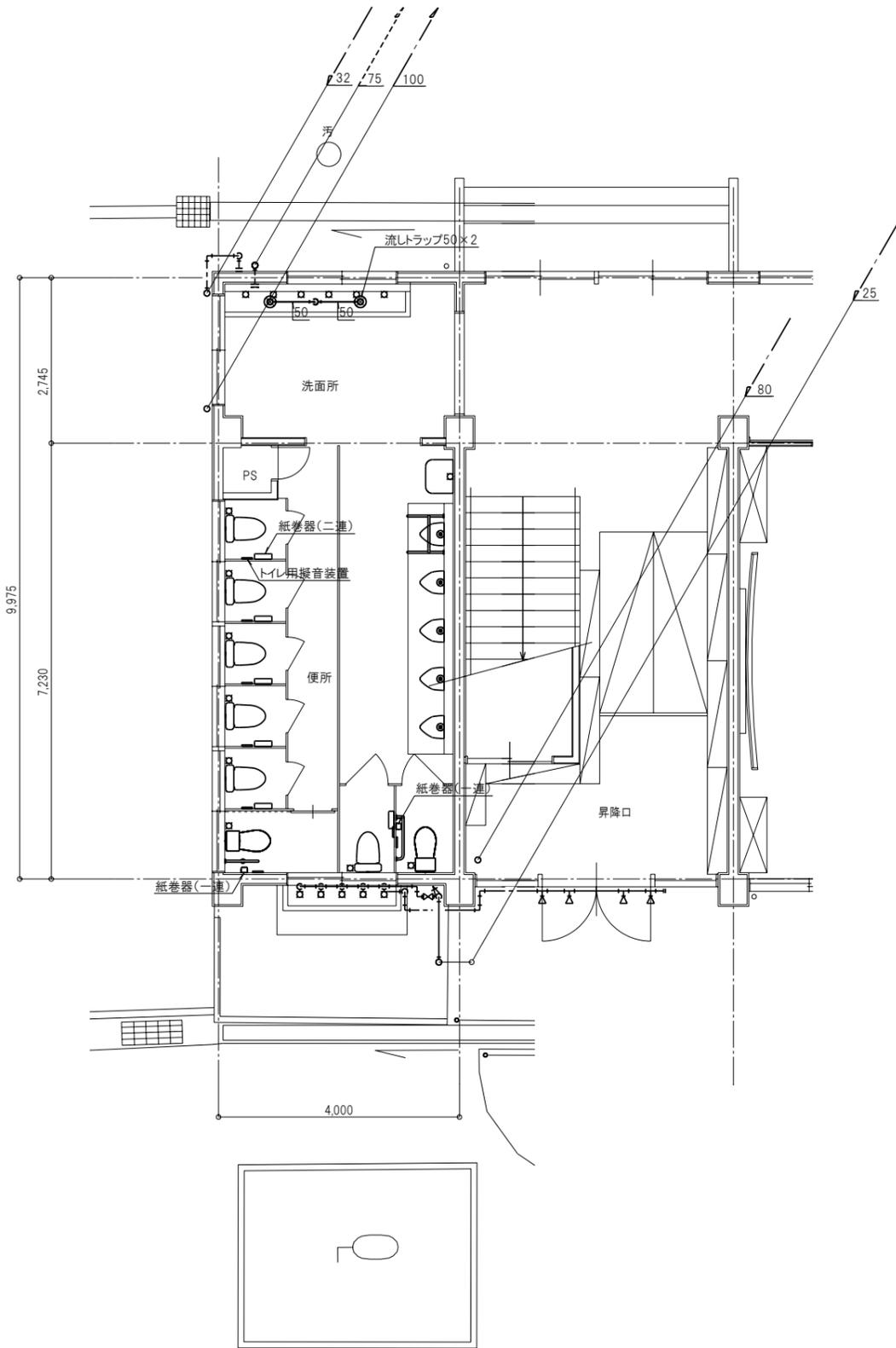


図示の機器、器具及び配管類の撤去を行う。

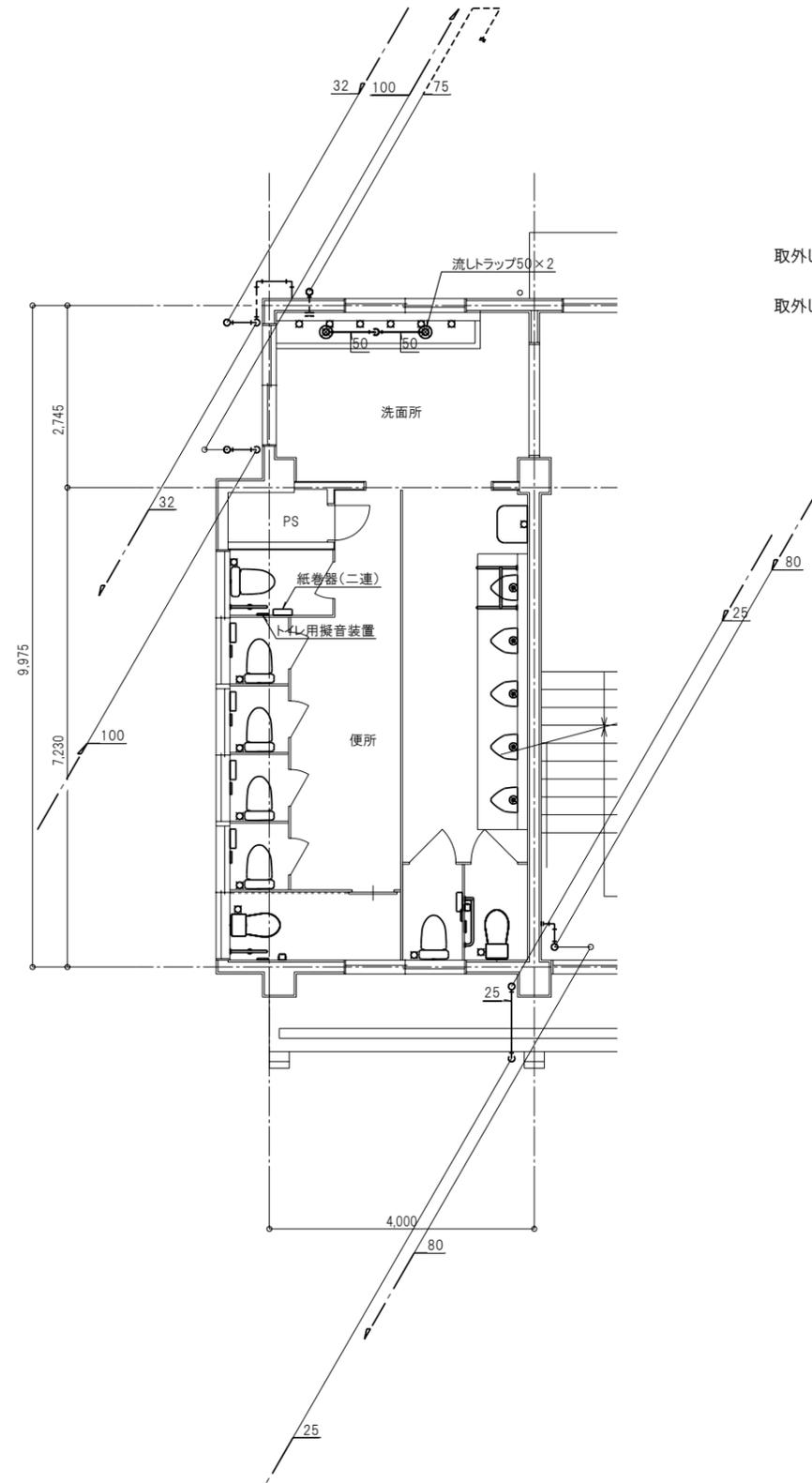
PHR階平面図 1/125

R階平面図 1/125

		株式会社教育施設研究所 <small>ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY DRAWN BY DRAWING TITLE</small>		二日市小学校教室棟解体工事 <small>DATE</small> R8・1・	
		福岡		<small>SCALE</small> R階平面図(衛生設備) (撤去図) A1-1/125 A3-1/250	
1級建築士 第226208号 山内 英樹				<small>DRAWING NO.</small> M 9	



1階平面詳細図(1) 1/50



2階平面詳細図(1) 1/50

撤去器具表

名称	品番	1階			小計	2階			小計	合計
		男子便所	女子便所	洗面所 屋外手洗場		男子便所	女子便所	洗面所		
洋風便器	CS670B	1	1		2	1	1		2	4
ロータンク	SH670BA	1	1		2	1	1		2	4
洋風便器	CS498B	1	5		6	1	5		6	12
ロータンク	SP498BAY	1	5		6	1	5		6	12
暖房便座	TCF116	2	6		8	2	6		8	16
トイレ用擬音装置	YES400DR	2	6		8	2	6		8	16
壁掛小便器	U500	5			5	5			5	10
掃除流し	SK22A	1			1	1			1	2
紙巻器(一連)	YH117	1	1		2	1	1		2	4
紙巻器(二連)	YH702	1	5		6	1	5		6	12
手すり(L型)	T112CL9	1			1	1			1	2
手すり(P型)	T112CP22		1			2			2	3
手すり(小便器用)	T112CU22	1			1	1			1	2
横水栓 13mm	T23BNR13C			5	5	10		5	5	15
横水栓 13mm	T130AUN13C			1		1		1	1	2

取外し保管→
取外し保管→

暖房便座及び擬音装置は校内指定場所へ保管とする。(LIXIL製18台・TOTO製16台)
撤去前に動作確認を行い不良品の扱いは監理者と協議を行うこと。
保管品は電池の処分及び本体清掃後保管とする。

図示の機器、器具及び配管類の撤去を行う。

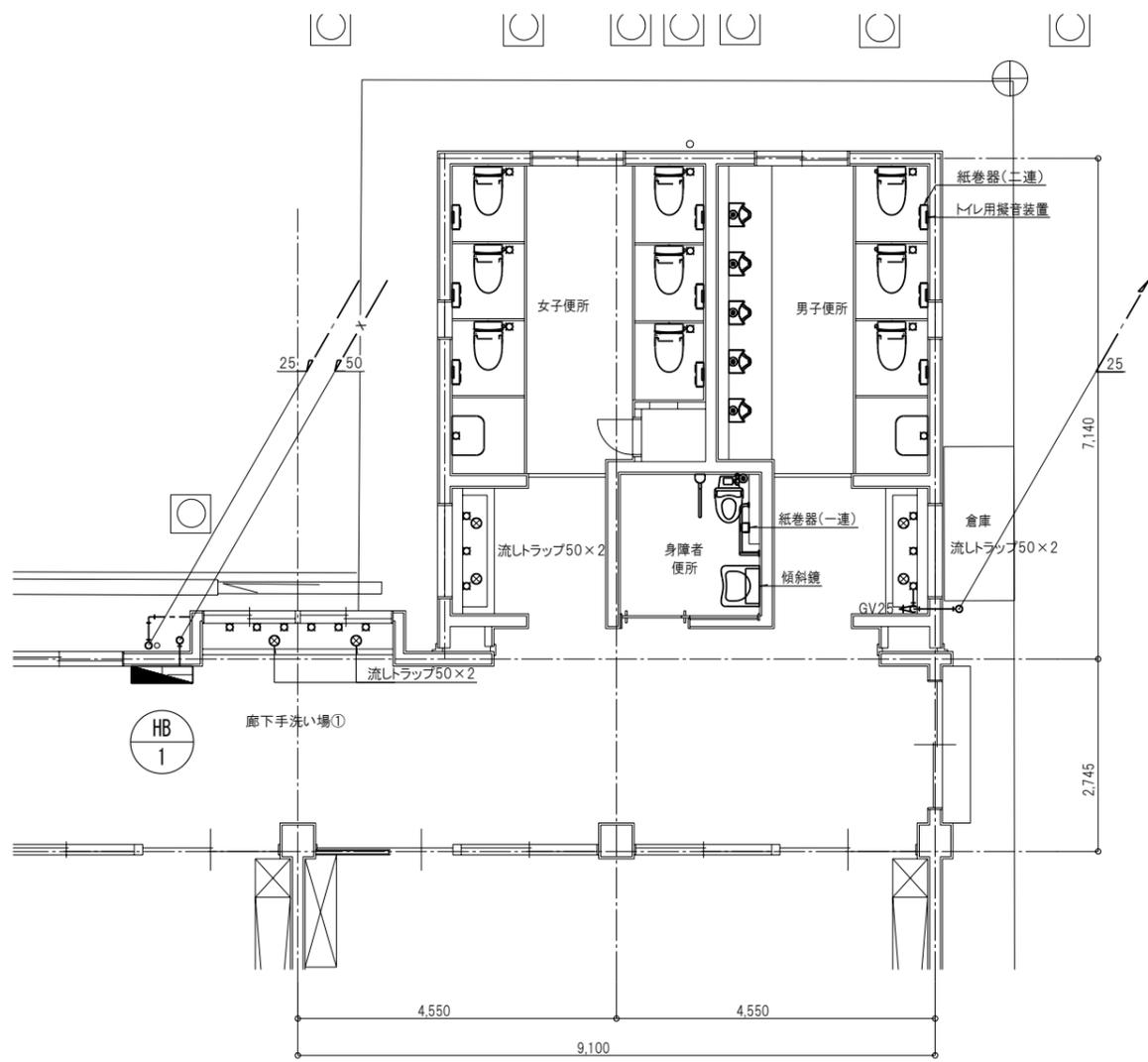
撤去器具表

名称	品番	1階			2階			小計	合計	
		男子便所	女子便所	廊下手洗い場①	男子便所	女子便所	廊下手洗い場①			
洋風便器	BC-P110HMA	3	6		9	3	6		9	18
ロータンク	DQ-PA150CH	3	6		9	3	6		9	18
暖房便座	CF-18ALP-CK	3	6		9	3	6		9	18
洋風便器	C426			1	1			1	1	2
温水洗浄便座	CW9PA11FL-C			1	1			1	1	2
壁掛小便器	U57	5			5	5			5	10
車いす用壁掛洗面器	L103CF		1		1		1		1	2
掃除流し	SK22A	1	1		2	1	1		2	4
紙巻器(一連)	CF-32H		1		1		1		1	2
紙巻器(二連)	CF-63HS	3	6		9	3	6		9	18
トイレ用擬音装置	KS-623	3	6		9	3	6		9	18
手すり(L型)			1		1		1		1	2
はね上げ手すり			1		1		1		1	2
傾斜鏡			1		1		1		1	2
横水栓 13mm	T23BNR13C	3	3	6	12	3	3	6	12	24

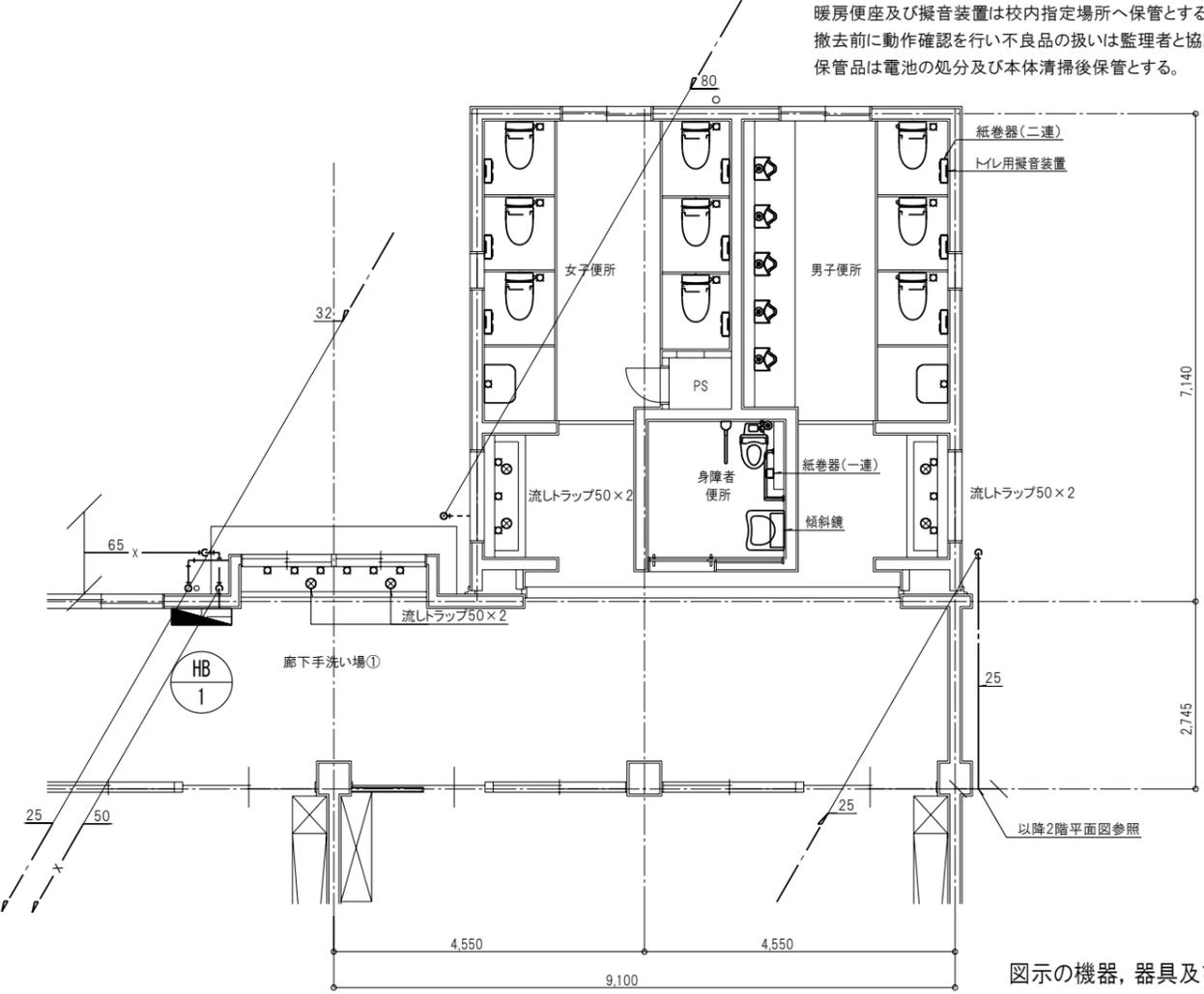
取外し保管→

取外し保管→

暖房便座及び擬音装置は校内指定場所へ保管とする。(LIXIL製18台・TOTO製16台)
 撤去前に動作確認を行い不良品の扱いは監理者と協議を行うこと。
 保管品は電池の処分及び本体清掃後保管とする。

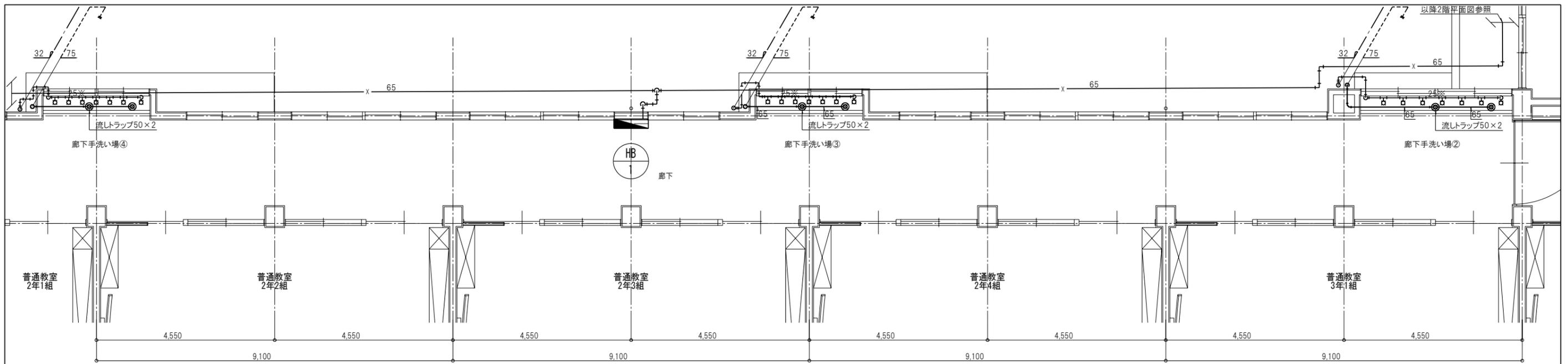


1階平面詳細図(2) 1/50



2階平面詳細図(2) 1/50

図示の機器、器具及び配管類の撤去を行う。

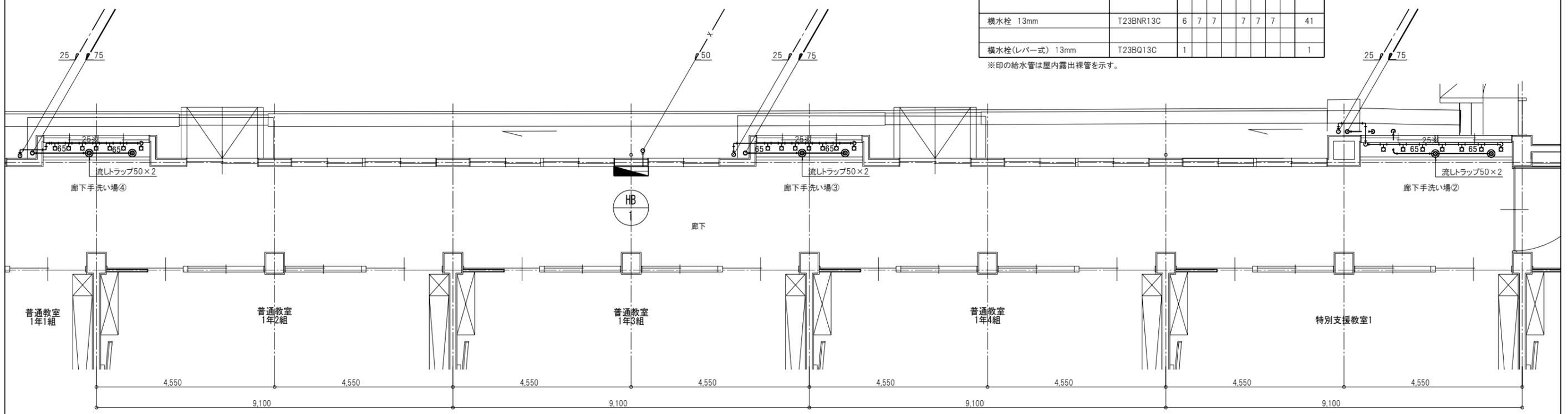


2階平面詳細図(3) 1/50

撤去器具表

名称	品番	1階		2階			合計
		廊下手洗い場②	廊下手洗い場③	廊下手洗い場②	廊下手洗い場③	廊下手洗い場④	
横水栓 13mm	T23BNR13C	6	7	7	7	7	41
横水栓(レバー式) 13mm	T23BQ13C	1					1

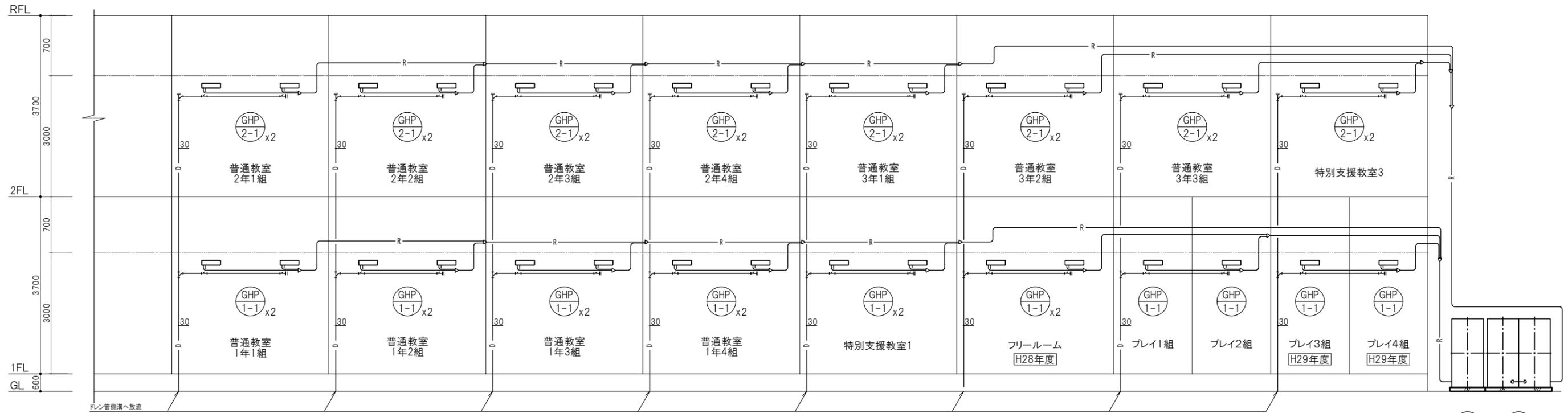
※印の給水管は屋内露出裸管を示す。

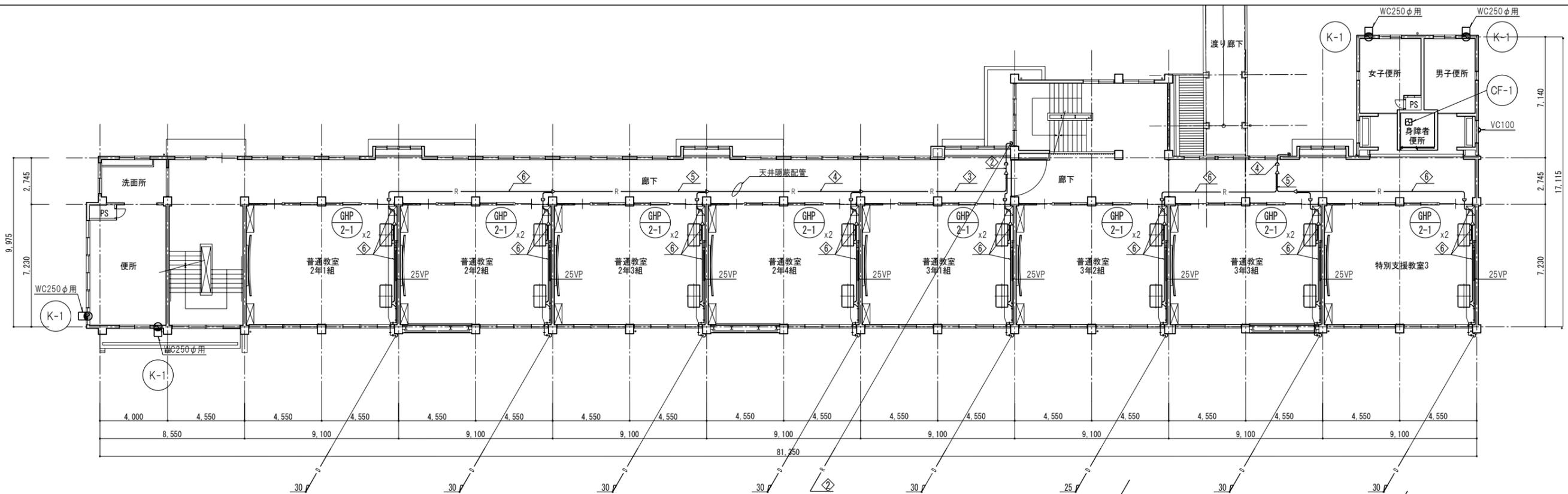


1階平面詳細図(3) 1/50

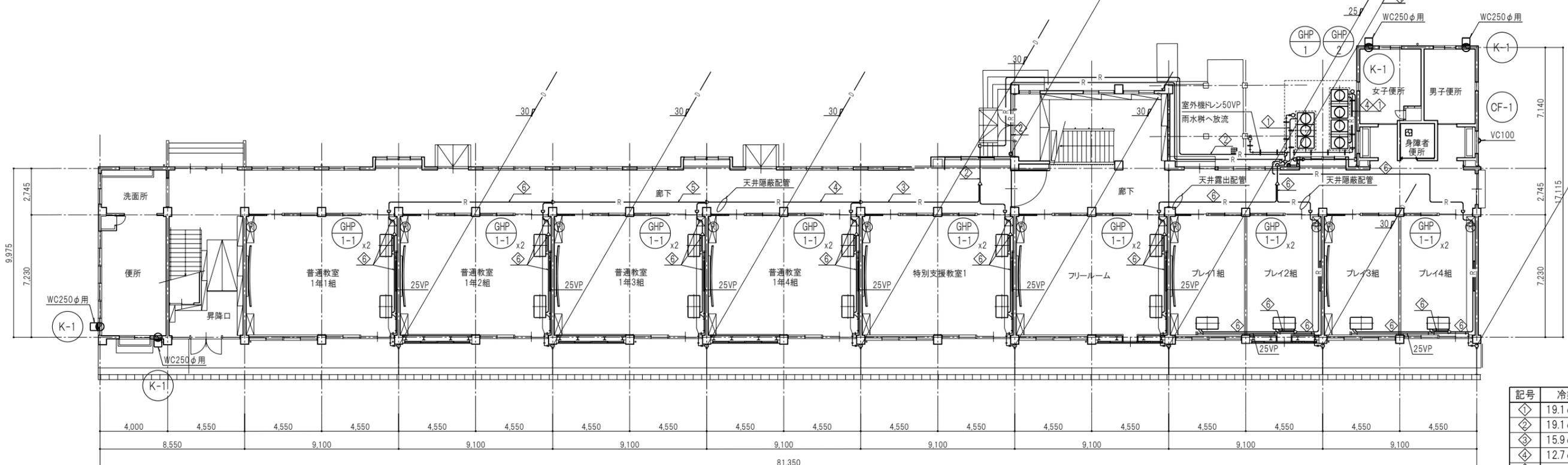
図示の機器、器具及び配管類の撤去を行う。

撤去機器表									下記機器類の全撤去処分を行う。								
記号	名称	設置場所	台数	機器形式	機器仕様	消費電力	相-電圧	備考	記号	名称	設置場所	台数	機器形式	機器仕様	消費電力	相-電圧	備考
【普通教室棟1】									GHP-2-1	ガス式空冷ヒートポンプパッケージ	普通教室2-1	(2)	天吊形	冷房能力 7.1kW	0.05kW	1-200	ワイヤードリモコン 8個共
GHP-1	ガス式空冷ヒートポンプパッケージ	屋外	1	高効率形	冷房能力 85.0kW	1.54kW	3-200			マルチ形空調和機・屋内機	普通教室2-2	(2)		暖房能力 8.0kW			
	マルチ形空調和機・屋外機				暖房能力 95.0kW						普通教室2-3	(2)					
	(1階系統)				都市ガス消費量						普通教室2-4	(2)					
					(冷房) 67.6kW						普通教室3-1	(2)					
GHP-1-1	ガス式空冷ヒートポンプパッケージ	普通教室1-1	(2)	天吊形	冷房能力 7.1kW	0.05kW	1-200	ワイヤードリモコン 10個共			普通教室3-2	(2)					
	マルチ形空調和機・屋内機	普通教室1-2	(2)		暖房能力 8.0kW						普通教室3-3	(2)					
		普通教室1-3	(2)								特別支援教室3	(2)					
		普通教室1-4	(2)								合計	16					
		特別支援教室1	(2)							K-1	壁付換気扇	1階便所・男(東)	(1)	250φ		1-100	FY-25EF5
		フリールーム	(2)									1階便所・女(東)	(1)				
		プレイ1組	(1)									1階便所・男(西)	(1)				
		プレイ2組	(1)									1階便所・女(西)	(1)				
		プレイ3組	(1)									2階便所・男(東)	(1)				
		プレイ4組	(1)									2階便所・女(東)	(1)				
		合計	16									2階便所・男(西)	(1)				
												2階便所・女(西)	(1)				
GHP-2	ガス式空冷ヒートポンプパッケージ	屋外	1	高効率形	冷房能力 142.0kW	1.54kW	3-200				合計	8					
	マルチ形空調和機・屋外機				暖房能力 160.0kW					CF-1	天井埋込形換気扇	1階身障者用便所	(1)	低騒音形		1-100	
	(2階系統)				都市ガス消費量							2階身障者用便所	(1)				
					(冷房) 120.8kW							合計	2				





2階平面図 1/125



1階平面図 1/125

記号	冷媒管サイズ
①	19.1φ×38.1φ
②	19.1φ×31.8φ
③	15.9φ×28.6φ
④	12.7φ×28.6φ
⑤	9.5φ×22.2φ
⑥	9.5φ×15.9φ
⑦	6.4φ×12.7φ

図示の機器、器具及び配管類の撤去を行う。

上記サイズは参考とする。

<p>株式会社教育施設研究所</p> <p>ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHCK. BY DRAWN BY DRAWING TITLE</p>		<p>二日市小学校教室棟解体工事</p> <p>DATE: R8.1.</p>	
<p>1級建築士 第226208号 山内 英樹</p>		<p>福岡</p>	
<p>1階・2階平面図 (空調・換気設備) (撤去図)</p>		<p>SCALE: A1-1/125, A3-1/250</p> <p>DRAWING NO.: M-14</p>	

